

ならしの消防

消防年報



「ならまち界隈」

奈良市消防局

(平成29年刊行)

は じ め に



消防局長 藤 村 正 弘

奈良市消防局は、消防行政の実態を紹介するために昭和５６年より毎年消防年報を刊行しております。

創刊以来、日々社会経済情勢は変化しており、本市の消防行政もそれに対応すべくソフト、ハード両面にわたって刷新しつづけています。

この年報では、新しく変わりつつある奈良市消防の現在のすがたをわかり易く紹介するため業務内容、火災・救急統計等を系統別に収録し分析しています。

なお、この年報において、何年中とあるのは暦年間（１月１日から１２月３１日）、何年度とあるのは会計年度（４月１日から３月３１日）をいい、予算関係は会計年度、それ以外のものについては、平成２９年４月１日現在の現況及び暦年を原則として取りまとめました。

今後における消防行政推進の資料として活用いただければ幸いです。

奈良市消防局

目 次

消防情勢	1
1 奈良市の概要	2
2 奈良消防の沿革	3
3 消防機関配置図	8
(1) 局、署所配置図	8
(2) 消防施設	9
総務関係	11
4 奈良市消防局の組織	12
5 事務分掌	13
6 消防予算	17
(1) 一般会計予算額と消防費との比較	17
(2) 消防費予算の一般会計に対する比率の推移	17
(3) 消防予算の内訳及び前年度との比較(当初予算)	18
(4) 消防費に対する人口・世帯当たり額	18
(5) 消防費性質別予算額	18
7 職員の階級別配置状況	19
8 職員の階級別勤続年数調べ	20
9 職員の階級別年令調べ	21
10 職員の研修状況	22
11 奈良市消防音楽隊概要	23
(1) 音楽隊員の配置状況	23
(2) 音楽隊の編成状況	23
(3) 音楽隊の活動状況	25
防災センター関係	26
12 奈良市防災センター	27
(1) 防災センター	27
(2) 概要	27
(3) 入館状況	28
(4) 施設利用状況	28
警防関係	29
13 消防車両等の配備状況	30
14 消防水利状況	31
(1) 消火栓	31
(2) 防火水槽	31
(3) その他の水利	31

通信関係 32

15	通信施設	33
(1)	基地局	33
(2)	無線電話の現状	34
(3)	有線電話	35
(4)	119番着信件数	36
(5)	119番通報種別割合	37
(6)	テレホンガイド利用数	37
(7)	月別気象状況(消防局)	38
(8)	月別気象状況(東消防署)	39

救急関係 40

16	救急概要	41
17	救急資器材	42
18	救急概況(前年との比較)	43
19	署別救急状況	44
20	署別救急件数	45
21	月別救急状況	46
22	時間別救急状況	47
23	傷病程度別搬送人員	48
24	救急隊員の行った応急処置回数	49
25	救急救命士による特定行為実施状況	50
26	診療科目別搬送人員	50
27	過去5ヵ年の事故別救急状況	51

救助関係 52

28	救助概要	53
29	高度救助用資機材	54
30	救助資機材	55
31	救助概況(前年との比較)	56
32	署別救助出動状況	57
33	月別救助出動状況	58
34	発生場所別救助出動状況	59

予防関係 60

35	防火対象物一覧	61
36	用途別中高層建築物状況	63
37	消防同意処理状況	65
38	過去5ヵ年の建築同意処理件数状況	65
39	消防法及び火災予防条例に基づく各種届出状況	66
40	類別、数量別危険物施設数	67
41	危険物施設数及び各種許可処理状況	68

42	奈良市所在の指定文化財	69
43	火災予防広報等活動状況	70
44	女性防災クラブ・幼年消防クラブの現状	71
(1)	女性防災クラブ	71
(2)	幼年消防クラブ	72

火災統計 73

45	火災概要	73
46	火災概況（前年との比較）	74
47	署別火災概況	75
48	過去5ヵ年の火災状況	76
49	校區別火災状況	77
50	気象別火災状況	78
(1)	風速別	78
(2)	湿度別	78
51	覚知方法別火災状況	78
52	曜日別火災状況	78
53	覚知時間別火災状況	79
54	月別火災状況	80
55	用途別・原因別火災状況	81

消防団関係 82

56	奈良市消防団の組織	83
57	消防団員の階級別定員数	85
58	消防団員の新任状況	86
59	消防団員の退職状況	86
60	在職年数別消防団員数	87
61	消防団員の職業状況	87
62	消防団員の表彰状況	88
63	消防団員の出勤状況	88
64	消防団機械器具等配備状況	89
65	消防団員の報酬、費用弁償	90

消 防 情 勢



「平成29年1月8日奈良市消防出初式」

1 奈良市の概要

奈良市は、大和青垣国定公園、奈良公園、矢田自然公園など美しい自然のなかに位置し、特に特別天然記念物に指定されている春日山原始林をはじめとする緑の環境に恵まれています。

明治31年2月市制施行当初、市域面積23.44K㎡、人口3万人足らずでしたが、大正12年4月添上郡佐保村の編入をはじめとし、6回にわたり町村が編入されました。また、平成の合併では平成17年4月1日に月ヶ瀬村と都祁村が編入し新しい奈良市がスタートしました。

現在、市域面積は276.94K㎡に拡大され、人口も36万人近くになります。

その間、昭和25年には国際文化観光都市を宣言し、昭和41年には正倉院周辺春日奥山に古都保存法が適用され、歴史都市として個性ある街づくりをしています。

千三百年近くを生きる木造建築物など、奈良のまちには、世界遺産「古都奈良の文化財」をはじめ、数多くの歴史的遺産があります。これらは、先人たちが学術・芸術・技術の粋を集めて創り上げ、平城京で花開いた人類共有の貴重な宝です。

こうした美しく豊かな自然と、今日まで先人たちが守り伝えてくれた文化財の防火をはじめ、多様化した市民のニーズに十分応えうる都市基盤や社会資本の充実、そして災害に強いまちづくりの建設、またそれにふさわしい行政の施策展開のための体制づくりが急務となっており、いにしえに学んだ知恵を活かしながら、国際都市として、また近畿圏における中枢都市としてさらなる発展を続けています。

人口・世帯数の推移

年 別 (年)	面積 (K㎡)	世帯数	1世帯当 たり平均 世帯人員	人 口			人口密度 (K㎡当たり)	摘 要
				男	女	計		
大正9	23.44	8,737	4.61	20,270	20,031	40,301	1,719	国勢調査10月1日
14	29.92	10,369	4.71	25,033	23,846	48,879	1,634	"
昭和5	29.92	11,336	4.66	26,195	26,589	52,784	1,764	"
10	29.92	11,840	4.73	27,594	28,374	55,968	1,871	"
15	29.80	12,332	4.64	27,477	29,796	57,273	1,922	"
20	39.52	16,430	4.25	31,417	38,398	69,815	1,767	人口調査11月1日
22	39.52	17,708	4.65	42,512	39,887	82,399	2,085	臨時国勢調査10月1日
25	39.52	17,487	4.45	38,097	39,769	77,866	1,970	国勢調査10月1日
30	121.22	25,552	4.53	55,322	60,352	115,674	954	"
35	210.33	31,026	4.34	65,548	69,029	134,577	640	"
40	211.91	40,738	3.94	77,865	82,776	160,641	758	"
45	211.91	57,111	3.65	100,561	107,705	208,266	983	"
50	211.91	73,651	3.50	124,773	132,765	257,538	1,215	"
55	211.91	90,821	3.28	144,250	153,703	297,953	1,406	"
60	211.91	100,798	3.25	157,989	169,713	327,702	1,546	"
平成2	211.61	112,990	3.09	167,310	182,039	349,349	1,651	"
7	211.60	123,718	2.90	171,926	187,292	359,218	1,698	"
12	211.60	133,774	2.74	173,652	192,533	366,185	1,731	"
16	211.60	143,052	2.56	174,539	191,756	366,295	1,731	4月1日 現 在
17	276.84	140,462	2.63	174,469	195,633	370,102	1,336	"
18	276.84	147,888	2.51	176,769	195,141	371,910	1,343	"
19	276.84	149,230	2.49	176,021	194,831	370,852	1,340	"
20	276.84	150,626	2.45	175,194	194,514	369,708	1,335	"
21	276.84	151,965	2.43	174,334	194,258	368,592	1,331	"
22	276.84	153,361	2.40	173,981	194,116	368,097	1,330	"
23	276.84	154,902	2.37	173,632	194,085	367,717	1,328	"
24	276.84	155,968	2.35	172,881	193,548	366,429	1,324	"
25	276.84	156,045	2.34	172,026	192,810	364,836	1,318	"
26	276.84	157,276	2.32	171,773	192,553	364,326	1,316	"
27	276.94	158,268	2.29	170,927	192,124	363,051	1,311	"
28	276.94	159,297	2.27	170,012	191,411	361,423	1,305	"
29	276.94	160,242	2.25	169,045	190,621	359,666	1,299	"

注) 平成26年10月1日 国土地理院より市域面積の新数値が公表される。

2 奈良消防の沿革（平成元年以降、明治～昭和については奈良市消防沿革史にて保管）

平成	元年	4月	第六代消防長に森井堯運氏就任 警防課に特別消防救助隊を設置
		8月	法蓮町926番地の4に東消防署佐保出張所を移転
	1	1月	秋の火災予防運動初日（11月9日）に三条通りを初の防火パレード実施
	1	2月	防災指導車購入
2年	4月		消防職員定数 260名
	9月		中消防署西大寺出張所改築工事のため、二条町二丁目80-3に仮出張所を設置 第1回救急展を奈良そごうにおいて実施
3年	3月		50m級梯子車購入
	4月		消防職員定数 270名
	7月		患者等搬送事業乗務員講習会実施
4年	1月		中消防署西大寺出張所改築完成
	4月		消防職員定数 288名 右京二丁目1番地の1に中消防署北出張所新設、同所に35m級梯子車配備 東消防署佐保出張所に救急車配備
	5月		第1回救急救命士国家試験合格 1名
	6月		学園前保育園幼年消防クラブ発足 50名
	1	1月	第2回救急救命士国家試験合格 1名
5年	3月		日本損害保険協会より救急普及啓発広報車の寄贈
	4月		消防職員定数 302名 高規格救急車（1台）購入 救急救命士の業務開始
	6月		みずほ保育園幼年消防クラブ発足 30名
	1	0月	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（CD-1）の寄贈
6年	4月		消防職員定数 317名 応急手当普及啓発活動の開始 第5回救急救命士国家試験合格 1名
7年	1月		阪神大震災が発生し緊急消防援助隊として職員を派遣
	4月		第七代消防長に古田育宏氏就任 第7回救急救命士国家試験合格 1名 消防職員定数 344名
	7月		財団法人奈良市防災センター設立 初代理事長に森井堯運氏就任
	8月		奈良市防災センター（消防本部同一敷地内）運用開始
8年	3月		通信指令室を奈良市防災センター3階に移転し、奈良市消防通信指令総合システム運用開始 災害対応特殊救急車（1台購入） 東消防署に配備 後方支援車購入 警防課に配備
	4月		第八代消防長に林茂樹氏就任 大柳生町1232番地に東消防署東部出張所新設 6出張所の所長に消防司令を配置 通信指令室に管理係を設置 第9回救急救命士国家試験合格 2名 消防職員定数 344名
	5月		県下の消防本部を設置している市町村相互間において、奈良県消防広域相互応援協定締結

9年	2月	特別表彰「まとい」受章
	4月	消防職員定数 354名 消防署の主幹を廃止し、副署長を置く。
	4月	第11回救急救命士国家試験合格 1名 東大阪市、生駒市及び奈良市は、第二阪奈有料道路における消防相互応援協定を締結
	5月	情報収集用二輪車（オフロードバイク）3台購入
10年	2月	市政100周年を迎える。
	3月	ならまち消防ポンプ収納庫設置（飛鳥小学校）
	4月	消防長事務取扱に桐木弘助役就任 奈良市消防本部を奈良市消防局に名称変更 中消防署北出張所を北消防署に昇格 警防課特別消防救助隊を救急救助課に改組 通信指令室を指令課に名称変更 文化財防災官1名（消防司令長）を設置 第13回救急救命士国家試験合格 1名 奈良県防災ヘリコプター導入に伴い隊長（司令長級）1名派遣
	7月	第四代消防団長に辰巳道憲氏就任
10月		愛の園保育園幼年消防クラブ発足 10名 中登美保育園幼年消防クラブ発足 37名
	11月	第14回救急救命士国家試験合格 1名
	12月	「古都奈良の文化財」8資産群がユネスコの世界遺産に登録
11年	3月	第九代消防長に松田久雄氏就任 高規格救急車（1台）購入 西消防署に配備 防災ヘリコプター運用に伴い、奈良県（防災航空隊）と奈良県防災ヘリコプター応援協定を締結
	4月	消防局に理事を置く。 指令課を三部制にし、指令第三係を新設 世界遺産登録社寺（6社寺）に小型動力ポンプを配備 6台 第15回救急救命士国家試験合格 3名
12年	4月	消防局に職員課及び職員厚生係を新設し、消防総務部（総務課、職員課）と生活安全部（警防課、救急救助課、予防課、指令課）に改組 東消防署佐保出張所を北消防署佐保出張所に変更
	5月	第17回救急救命士国家試験合格 1名
	11月	第18回救急救命士国家試験合格 1名
13年	4月	4出張所（南部、東部、西大寺、佐保）を分署に名称変更し南部分署に救急隊を配置 東・中消防署に特別救助隊各1隊配置 国際消防救助隊に隊員8名が登録 第4回全国消防音楽隊フェスティバル参加（神戸市）
	5月	第19回救急救命士国家試験合格 1名
	11月	高所救助放水車購入
14年	4月	奈良市が中核市に移行 第21回救急救命士国家試験合格 2名
	11月	消防音楽隊が発足15周年記念「市民ふれあいコンサート」を開催
15年	4月	第十代消防長に佐賀勝彦氏就任 第23回救急救命士国家試験合格 2名 計19名

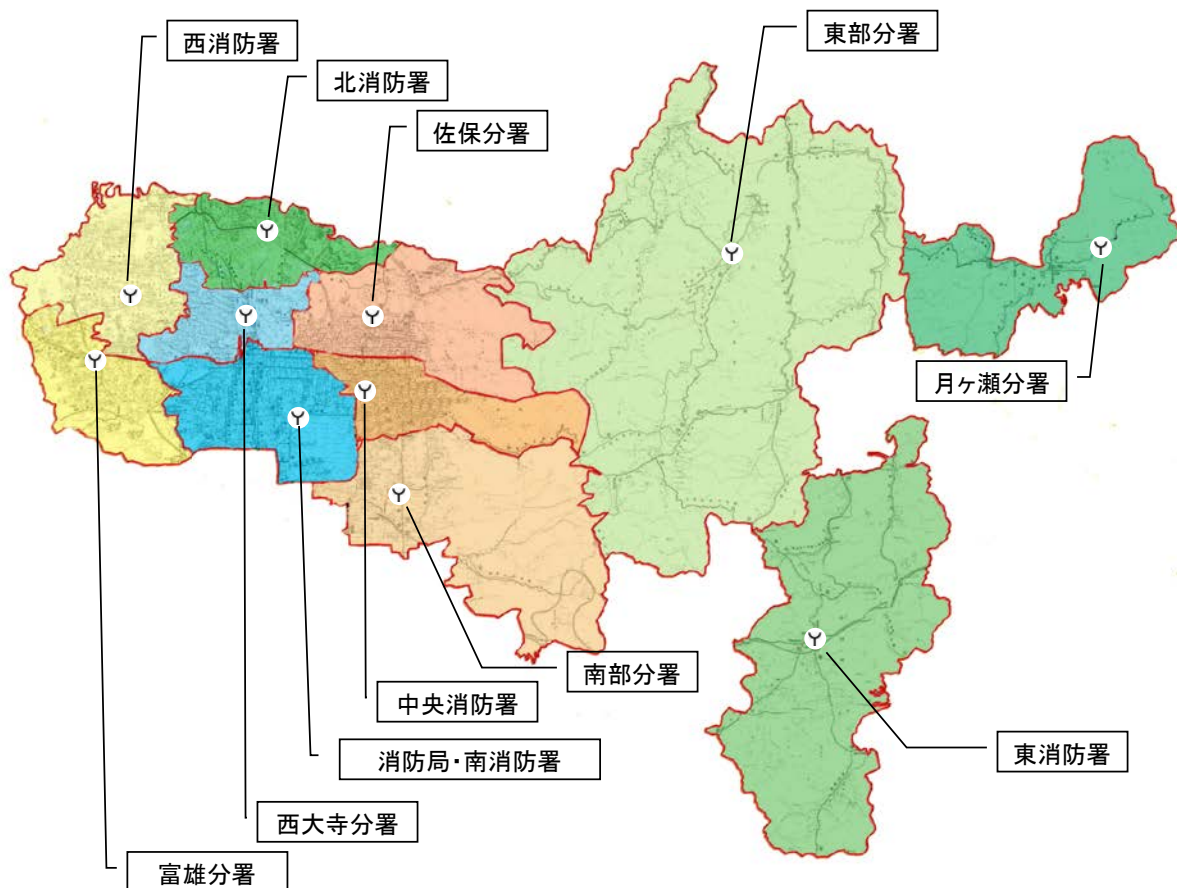
15年	5月	第24回救急救命士国家試験合格	1名	計20名
16年	4月	第25回救急救命士国家試験合格	1名	計21名
	10月	第26回救急救命士国家試験合格	1名	計22名
		第5回全国消防音楽隊フェスティバル参加（浜松市）		
	12月	消防職員定数394人		
17年	2月	高規格救急車（1台）購入 東消防署に配備		
	3月	30m級梯子付消防自動車（1台）購入西消防署に配備		
	4月	奈良市・都祁村・月ヶ瀬村が合併		
		東消防署を中央消防署に、中消防署を南消防署に変更		
		山辺広域行政事務組合消防本部より引継いだ都祁消防署を東消防署に、山辺広域行政事務組合消防本部より引継いだ月ヶ瀬分遣所を東消防署月ヶ瀬分署として運用開始		
		北消防署佐保分署を中央消防署佐保分署に、中消防署西大寺分署を南消防署西大寺分署に変更（消防体制：5消防署5分署1出張所）		
		第五代消防団長に窪田康男氏就任		
		第27回救急救命士国家試験合格	1名	計23名
	8月	奈良県遊技業協同組合より指令車（1台）寄贈され、中央消防署に配備		
18年	3月	高規格救急車（1台）購入 中央消防署に配備		
		奈良市消防通信指令システムが更新され運用開始		
		中央消防署新庁舎（奈良市西木辻町）が完成し運用開始		
	4月	専任女性救急隊員2名（隔日勤務）を中央消防署に配置		
		第28回救急救命士国家試験合格	2名	計25名
	5月	第29回救急救命士国家試験合格	3名	計28名
	6月	奈良県遊技業協同組合より指令車（1台）寄贈され、警防課に配備		
19年	4月	第十一代消防長に猪岡秀夫氏就任		
		第六代消防団長に黒文雄氏就任		
		専任女性救急隊員1名（隔日勤務）を南消防署に配置		
	5月	第30回救急救命士国家試験合格	3名	計31名
20年	4月	消防職員定数394人		
		部制（消防総務部、生活安全部）を廃止し災害対策室を設置する。		
		局及び署を担当する次長を置く。		
		職員課を廃止		
		総務課においてグループ制を導入		
		警防課を消防課に名称変更し、消防係と防災係を統合し消防防災係に、機械係を施設係に変更		
		予防課において予防係と査察係を統合し予防査察係に、建築係と危険物係を統合し指導係に変更		
		消防署において警防係を消防救急係に、救急救助係を救助係に、分署において警防救急係を消防救急係に、出張所において警防係を消防係に変更		
		総務省消防庁へ職員1名派遣		
		奈良市消防音楽隊に副隊長を置く。		
	5月	第31回救急救命士国家試験合格	3名	計34名
21年	3月	消防音楽隊に演奏活動用新型バスが配備		
	4月	消防職員定数394人		
		救急救助課を救急課に名称変更し、救急係及び救助係を廃止し、救急管理係、救急指導係を置く。消防課に救助係を置く。		

		中央消防署及び西消防署に３部制の救急隊を置く。
		奈良市消防団に初の女性消防分団（広報指導分団３９名）が発足
５月		第３２回救急救命士国家試験合格　　３名　計　３７名
７月		奈良県遊技業協同組合より救急車（１台）寄贈され、西大寺分署に配備
22年	２月	東消防署月ヶ瀬分署にＣＤＩ型消防ポンプ自動車を配備
	３月	南消防署に救助工作車Ⅲ型を配備
	４月	第十二代消防長に野口隆身氏就任
		消防職員定数４１２人
		消防局に救急業務及び指令管制業務を統括する情報救急室を新設し、情報救急室（救急課、指令課）と災害対策室（消防課、予防課）に改組
		消防局全課にグループ制（担当制）を導入
		次長（消防局、消防署担当）を廃止し、副局長、消防危機統制監を置く。
		総務省消防庁へ職員１名派遣
		消防課に指揮救助隊を置く。
		南消防署に高度救助隊を配置
		西消防署富雄出張所を西消防署富雄分署に変更し救急隊を配置
		中央消防署及び西消防署の救急隊を２部制に変更
		西消防署富雄分署に高規格救急車を配備
５月		第３３回救急救命士国家試験合格　　４名　計４１名
６月		中央消防署に災害対応特殊救急車を配備
７月		第１６回全国女性消防団員活性化奈良大会を開催
10月		第６回全国消防音楽隊フェスティバルを開催（全国より２１隊出演）
		市立奈良病院にドクターカーを配備し運用を開始（週３日）
11月		第２２回全国消防操法大会（愛知県蒲郡市）に奈良市消防団柳生分団が出場
23年	２月	東消防署東部分署にＣＤＩ型消防ポンプ自動車を配備
		東消防署に救助工作車Ⅰ型を配備
	３月	消防団ＬＩＶＥ２０１１ｉｎ奈良を開催
		東北地方太平洋沖地震が発生し、緊急消防援助隊奈良県隊（第三次隊まで派遣）として奈良市消防局から６２名が宮城県亘理郡山元町へ出動
	４月	消防職員定数４１２人
		消防課指揮救助隊のかいに指揮支援隊を置く。
		消防署組織の係制を廃止し、担当及び小隊制を導入するとともに、複数小隊を管理する中隊長を置く。
		東消防署に高規格救急車を配備
		日本消防協会へ職員１名派遣
		ドクターカーの運用を週３日から週４日に変更
５月		全国共済農業協同組合連合会奈良県本部より高規格救急車（１台）寄贈され西消防署に配備
		第３４回救急救命士国家試験合格　　３名　計４４名
24年	４月	第十三代消防長に徳岡泰博氏就任
		消防職員定数４１２人
		（財）奈良市防災センターが解散し、総務課のかいに防災センターを置く
		ドクターカーの運用を週４日から週５日に変更
		総務省消防庁へ職員１名派遣
		第３５回救急救命士国家試験合格　　３名　計４６名
５月		消防課に指揮支援車を配備

	9月	総務省消防庁より燃料補給車配備（緊急消防援助隊活動用車両として無償使用）
11月		奈良市消防局、相楽中部消防組合消防本部で初の「合同消防フェア」を開催
25年	3月	第1回奈良市消防団活性化大会を開催し県下で初めて消防団協力事業所を認定 総務省消防庁より支援車Ⅰ型配備（緊急消防援助隊活動用車両として無償使用）
	4月	消防職員定数412人 第七代消防団長に川寄政信氏就任 第36回救急救命士国家試験合格 3名 計49名 総務省消防庁より可搬型衛星基地局配備（緊急消防援助隊活動用車両として無償使用）
	9月	西消防署新庁舎が完成（鶴舞西町）し運用開始
11月		消防団120周年・自治体消防65周年記念奈良県消防大会
	12月	日本消防協会より防災活動車配備
26年	3月	総務省消防庁より救助資機材搭載型消防ポンプ自動車及び資機材保管備蓄倉庫一式配備 第2回奈良市消防団活性化大会を開催 20m級屈折はしご付消防車を購入し南消防署に配備
	4月	第十四代消防長に酒井孝師氏就任 消防職員定数412人 ドクターカーの運用を週5日から週6日に変更 第37回救急救命士国家試験合格 3名 計58名（新規採用者含む） 総務省消防庁へ職員1名派遣
	5月	救急隊による搬送先病院、直接交渉開始
	8月	「消防団を中核とした地域防災力充実強化大会」に参加
10月		女性防災クラブ30周年記念式典をならまちセンターで開催
27年	2月	第3回奈良市消防団活性化大会「消防団とDMAT・DPAT合同訓練」を実施
	4月	消防職員定数412人 第38回救急救命士国家試験合格 4名 計62名（新規採用者含む）
12月		災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し中央消防署に配備
28年	2月	第4回奈良市消防団活性化大会「消防団とDMAT・DPAT合同訓練」を実施
	3月	救助工作車Ⅱ型を購入し西消防署に配備
	4月	消防職員定数412人（実員数385人） 消防局組織改編を実施し当直勤務者のシフトを2部制から3部制に変更 奈良市生駒市消防指令センター共同運用開始 総務省消防庁へ職員1名派遣 第39回救急救命士国家試験合格 5名 計65名
10月		緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練
12月		消防本部における女性消防吏員の活躍推進に向けた積極的広報として「ワンデイインターンシップ京都会場」にブース出展
29年	2月	第5回奈良市消防団活性化大会を開催 高規格救急車を購入し南消防署に配備
	3月	消防庁長官竿頭授受賞 第7回全国消防音楽隊フェスティバル参加（豊中市）
	4月	第十五代消防長に藤村正弘氏就任 消防職員定数412人（実員数378人） 第40回救急救命士国家試験合格 3名 計70名（新規採用者含む）

3 消防機関配置図

(1) 局、署所配置図



市 勢

面 積	276.94 km ²		東西 33.51 km	南北 22.22 km
	東 経		135°48′	
	北 緯		34°41′	
人 口	平成29年		平成28年	前年との比較
	男	169,045人	170,012人	△967人
	女	190,621人	191,411人	△790人
	計	359,666人	361,423人	△1,757人
世 帯 数	160,242		159,297	945

(2) 消防施設



消防局・南消防署併設庁舎



南消防署西大寺分署



中央消防署



中央消防署南部分署



西消防署



中央消防署佐保分署



北消防署



西消防署富雄分署



東消防署



東消防署東部分署



防災センター



東消防署月ヶ瀬分署

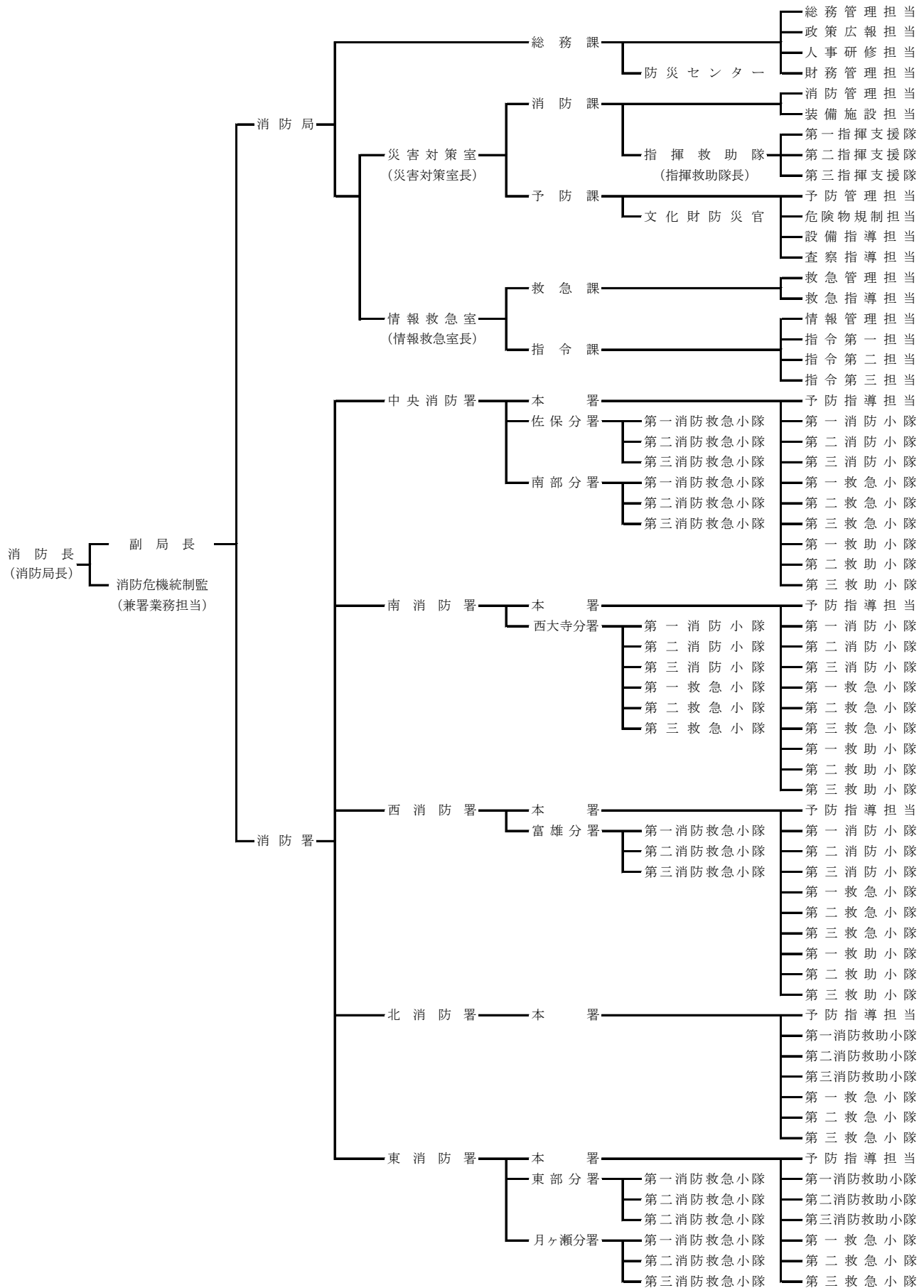
施 設 名	所 在 地	構 造	敷地面積 (㎡)	建物延べ面積 (㎡)	竣工年月日
消防局・南消防署	八条五丁目 404-1 0742(35)1191(代表)	R C 造 5 階建	6,622.12	2,431.65	昭和 58 年 10 月
南消防署西大寺分署	二条町二丁目 1-1 0742(33)4605	R C 造 3 階建	454.80	564.33	平成 4 年 1 月
中 央 消 防 署	西木辻町 43-1 0742(22)7051	R C 造 3 階建	1,333.05	1,405.20	平成 18 年 3 月
中央消防署佐保分署	法蓮町 926-4 0742(22)7055	R C 造 2 階建	1,471.05	399.75	平成元年 8 月
中央消防署南部分署	横井五丁目 497-3 0742(61)7025	R C 造 2 階建	1,088.93	500.40	昭和 62 年 4 月
西 消 防 署	鶴舞西町 1-19 0742(45)7621	R C 造 2 階建	2,144.40	1,185.69	平成 25 年 9 月
西消防署富雄分署	三碓六丁目 10-40 0742(47)7119	R C 造 2 階建	1,234.99	500.40	昭和 60 年 12 月
北 消 防 署	右京二丁目 1-1 0742(71)9119	R C 造 2 階建	4,218.19	1,008.87	平成 4 年 3 月
東 消 防 署	針町 647-1 0743(82)0513	R C 造 2 階建	1,367.00	587.05	昭和 53 年 5 月
東消防署東部分署	大柳生町 1232 0742(93)0119	R C 造 2 階建	1,019.66	492.36	平成 8 年 3 月
東消防署月ヶ瀬分署	月ヶ瀬尾山 3395-2 0743(92)0945	R C 造 2 階建	559.00	249.09	昭和 57 年 4 月
防 災 セ ン タ ー	八条五丁目 404-1 0742(35)1106	S R C 造 4 階建	消防局 同一敷地	3,021.37	平成 7 年 6 月

総 務 関 係



「全職員研修」

4 奈良市消防局の組織



5 事務分掌

消防局	総務課	1. 公印の管守に関する事。 2. 文書の収発及び保存整理に関する事。 3. 消防長会に関する事。 4. 消防団に関する事。 5. 局の総合企画及び基本施策に関する事。 6. 消防関係条例、規則、規程等の審査及び制定改廃手続に関する事。 7. 消防統計に関する事。 8. 業務改善及び事務能率の増進に関する事。 9. 消防音楽隊に関する事。 10. 消防広報に関する事。 11. 市民の要望及び相談の処理に係る事務の統轄に関する事。 12. 職員の任免、分限、懲戒その他勤務条件に関する事。 13. 職員の配置及び勤務に関する事。 14. 職員の給与、その他の給付の規定、裁定及び支給に関する事。 15. 表彰に関する事。 16. 研修及び研修計画に関する事。 17. 職員の公務災害補償に関する事。 18. 公務による交通事故の処理及び賠償に関する事（消防課主管に属するものを除く。）。 19. 職員の福利厚生に関する事。 20. 職員の健康及び安全衛生管理に関する事。 21. 職員の服務規律等に関する事。 22. 庁中管理の統轄に関する事。 23. 消防職員委員会に関する事。 24. 予算の編成及び執行並びに決算事務の総括に関する事。 25. 職員の給貸与品に関する事。 26. 他の課の主管に属しない事。 27. 課の庶務に関する事。
	防災センター	1. 防災センターに関する事。 2. センターの庶務に関する事。

消 防 局	災 害 対 策 室	消防課	1. 災害の警備に関すること。 2. 災害対策の連絡及び調整に関すること。 3. 非常警防体制及び特別警戒体制の実施に関すること。 4. 消防相互応援協定に関すること。 5. 地域防災計画及び水防計画に関すること。 6. 都市計画法（昭和43年法律第100号）に基づく開発行為に係る同意に関すること。 7. 消防水利の開発及び保全に関すること。 8. 水防資器材の整備保全に関すること。 9. 防災総合訓練等に関すること。 10. 消防車両等の配置計画に関すること。 11. 消防機械器具の整備及び整備技術の指導に関すること。 12. 特殊な消防機械器具の操作技術の指導に関すること。 13. 消防車両等の燃料に関すること。 14. 消防車両等の登録及び検査等に関すること。 15. 車両管理の総括に関すること。 16. 公務による交通事故の物損処理に関すること。 17. 室及び課の庶務に関すること。
			1. 救助対策及び救助活動に関すること。 2. 救助隊の教育訓練及び救助技術に関すること。 3. 救助機械器具の整備保全及び操作技術の指導に関すること。 4. 救助統計に関すること。 5. 救助の警備計画に関すること。 6. 指揮支援隊に関すること。 7. 緊急消防援助隊に関すること。 8. 国際消防救助隊に関すること。 9. 隊の庶務に関すること。
			1. 災害現場の指揮支援に関すること。 2. 災害現場の安全管理及び現場指揮体制の調査研究に関すること。 3. 災害現場の情報収集及び現場広報に関すること。 4. 災害の警戒及び防除に関すること。 5. 消防活動技術の研究に関すること。 6. 火災防御検討会に関すること。 7. 警防計画及び訓練に関すること。
		予防課	1. 火災予防施策の計画立案に関すること。 2. 火災予防の対策及び広報に関すること。 3. 防火管理者資格講習及び指導に関すること。 4. 火災原因及び損害の調査に関すること。 5. 火災警報の発令に関すること。 6. 予防統計に関すること。 7. 女性防災クラブに関すること。 8. 住宅防火に関すること。 9. 住宅用火災警報器の普及促進に関すること。 10. 危険物の許可、認可及び規制に関すること。 11. 指定可燃物その他特殊な物質の防火に関すること。 12. 危険物取扱者等及び危険物施設の管理者の指導に関すること。 13. 液化石油ガスその他の高圧ガスの防火指導に関すること。 14. 危険物の災害予防対策及び調査研究に関すること。 15. 建築物の確認、許可及び認可の同意に関すること。 16. 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。 17. 建築物の防火に関すること。 18. 防火対象物の使用届出等に関すること。 19. 防災規制の指導に関すること。 20. 予防査察の計画、実施及び指導に関すること。 21. 防火対象物の違反処理に関すること。 22. 課の庶務に関すること。

消 防 局	情 報 救 急 室	救急課	1. 救急業務の基本計画に関すること。 2. 救急隊の運用に関すること。 3. 救急情報の収集及び救急統計に関すること。 4. 救急医療関係機関等との連絡及び調整に関すること。 5. 救急隊員の感染防止対策及び健康管理に関すること。 6. 救急資機材の配置及び開発に関すること。 7. 救急業務の需要に係る対策に関すること。 8. 救急救命士及び救急隊の教育訓練に関すること。 9. 救急医療及び救急技術の調査研究に関すること。 10. 応急手当の普及啓発活動に関すること。 11. 患者搬送事業に関すること。 12. メディカルコントロール体制（医療機関等との連携により救急業務の質的向上を図る体制をいう。）に関すること。 13. 救急業務の高度化推進に関すること。 14. 救急ワークステーション設置準備に関すること。 15. 課の庶務に関すること。
		指令課	1. 電子計算機器及び入出力媒体の管理に関すること。 2. 電子計算機器処理に係る情報の管理に関すること。 3. 端末機の操作研修及びパスワードの管理に関すること。 4. その他電子計算機器の運用に関すること。 5. 水火災、救急その他の災害の受報及び出動指令に関すること。 6. 通信施設及び器具の運用管理に関すること。 7. 消防隊等の出動の統制的運用に関すること。 8. 水火災、救急その他の災害の現場の通信統制に関すること。 9. 水火災、救急その他の災害の現場の情報収集及び連絡に関すること。 10. 職員の非常招集に関すること。 11. 医療機関等との連絡及び協調に関すること。 12. 通信施設の技術研究及び指導に関すること。 13. 防災気象の通信連絡に関すること。 14. 室及び課の庶務に関すること。

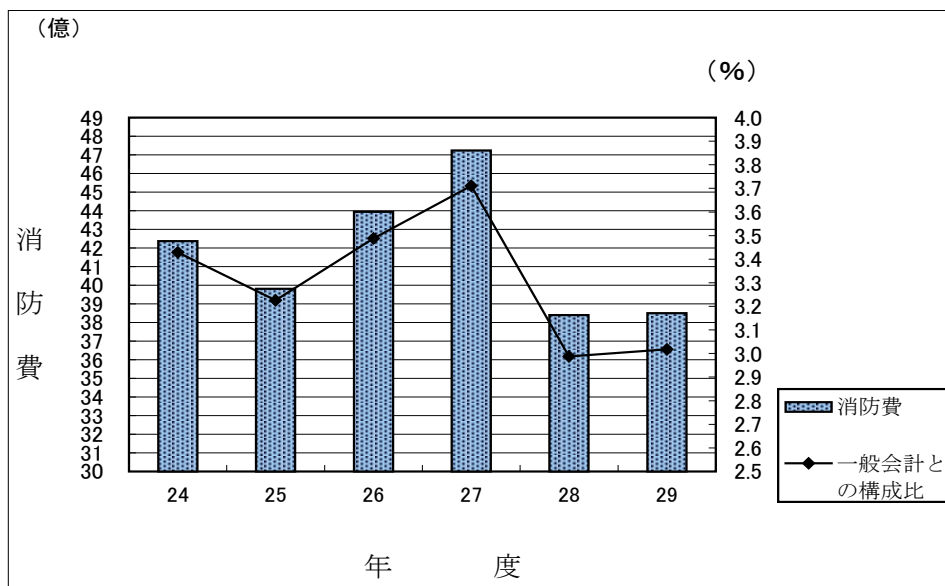
消 防 署	予防指導担当		1. 火災予防の対策及び広報に関すること。 2. 査察に関すること。 3. 防火対象物の設備及び防火管理者の指導に関すること。 4. 消防用設備等の設置の指導及び点検結果報告に関すること。 5. 予防統計に関すること。 6. 火災その他の災害の調査に関すること。 7. 火災原因及び損害の調査に関すること。 8. 署の事務の企画調整に関すること。 9. 公務による交通事故の処理に関すること。 10. 署の庶務に関すること。 11. 女性防災クラブ及び幼年消防クラブに関すること。
	消防小隊 (中央・南・西署及び西大寺分署)	消防救助小隊 (北・東消防署)	1. 警防計画及び訓練に関すること。 2. 火災その他の災害の警戒及び防御に関すること。 3. 消防地水利の開発、調査及び保全に関すること。 4. 消防の機械器具の整備及び保全に関すること。 5. 査察及びその他の防火指導に関すること。 6. 所轄に係る消防団の連絡及び協力等に関すること。 7. 自衛消防隊の訓練の指導に関すること。 8. 消防相談に関すること。 9. 火災その他の災害の調査に関すること。 10. 職員の非常招集に関すること。 11. 署所の軽微な庁中管理に関すること。 12. 公務による交通事故の物損処理に関すること。 13. 火災原因及び損害の調査に関すること。 14. 女性防災クラブ及び幼年消防クラブに関すること。
	救助小隊 (中央・南・西署及び西大寺分署)		1. 災害現場の安全管理に関すること。 2. 救助訓練に関すること。 3. 人命の救助及び防火に関すること。 4. 救助の機械器具の整備保全に関すること。 5. 救助の報告に関すること。 6. 緊急消防援助隊の出動に関すること。 7. 国際消防救助隊の派遣に関すること。 8. 署所の軽微な庁中管理に関すること。 9. 公務による交通事故の物損処理に関すること。 10. 救助技術に関すること。 11. 火災原因及び損害の調査に関すること。 12. 火災その他の災害の調査に関すること。 13. 査察及びその他の防火指導に関すること。 14. 女性防災クラブ及び幼年消防クラブに関すること。
	救急小隊 (各署・西大寺分署)		1. 救急の機械器具の整備及び保全に関すること。 2. 救急対策及び救急処置に関すること。 3. 救急の報告に関すること。 4. 救急統計に関すること。 5. 公務による交通事故の物損処理に関すること。 6. 火災その他の災害の調査に関すること。
	分 署 (西大寺分署を除く)		消防救急小隊

6 消防予算

(1) 一般会計予算額と消防費との比較

年度 \ 区分	一 般 会 計 (千円)	消 防 費 (千円)	構 成 比 (%)
平成 2 4 年度	123,550,000	4,236,406	3.43
平成 2 5 年度	123,438,462	3,981,231	3.23
平成 2 6 年度	126,000,000	4,394,717	3.49
平成 2 7 年度	127,300,000	4,723,511	3.71
平成 2 8 年度	128,496,754	3,839,467	2.99
平成 2 9 年度	127,561,997	3,849,752	3.02

(2) 消防費予算の一般会計に対する比率の推移



(3) 消防予算の内訳及び前年度との比較（当初予算）

科目 \ 年度		平成 2 9 年度 (千円)	平成 2 8 年度 (千円)	比較増減 (千円)
一 般 会 計		127,561,997	128,496,754	△934,757
消 防 費		3,849,752	3,839,467	10,285
内 訳	常備消防費	3,572,916	3,569,386	3,530
	非常備消防費	159,381	153,621	5,760
	水防費	73	73	
	消防施設維持費	13,082	4,787	8,295
	消防施設費	104,300	111,600	△7,300

(4) 消防費に対する人口・世帯当たり額

年度 \ 区分	消 防 費 (千円)	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)	1 人 当 た り (円)	1 世 帯 当 た り (円)
平成 2 4 年度	4,236,406	366,429	155,968	11,561	27,162
平成 2 5 年度	3,981,231	364,836	156,045	10,912	25,513
平成 2 6 年度	4,394,717	364,326	157,276	12,063	27,943
平成 2 7 年度	4,723,511	363,051	158,268	13,011	29,845
平成 2 8 年度	3,839,467	361,423	159,297	10,623	24,103
平成 2 9 年度	3,849,752	359,666	160,242	10,704	24,025

(平成 2 9 年度の人口及び世帯数は 4 月 1 日現在)

(5) 消防費性質別予算額

(千円)

科目 \ 年度	平成 2 9 年度		平成 2 8 年度		増減	
	額 (A)	割合 (%)	額 (B)	割合 (%)	(A) - (B) (C)	増減比 (%)
消防費	3,849,752	100.0	3,839,467	100.0	10,285	0.3
人件費	3,262,989	84.8	3,300,702	86.0	△37,713	△1.1
維持補修費	13,082	0.3	4,787	0.1	8,295	173.3
物件費	398,180	10.4	334,765	8.7	63,415	18.9
補助費等	71,201	1.8	87,613	2.3	△16,412	△18.7
普通建設事業費	104,300	2.7	111,600	2.9	△7,300	△6.5

7 職員の階級別配置状況

(平成29年4月1日現在)

区 分 所 属 等			合 計	消 防 局 長	副局長 危 機 統制監 室 長 参 事	課 長 署 長 防 災 官 主 幹 副 署 長	補 佐 主 査 中 隊 長	主 任 小 隊 長 副 小 隊 長	係 員			
				消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
合 計			378	1	5	19	48	128	119	1	57	
局	局 長		1	1								
	副局長・消防危機統制監 室 長・参 事		5		5							
	総 務 課		19		(1)	2	2	6	4		5	
	災害対策室	消 防 課	12		(1)	3	5	2	2			
		予 防 課	8			1	1	4	2			
		文化財防災官	(1)			(1)						
	情報救急室	救 急 課	6			1	2	2	1			
		指 令 課	19		(1)	3	3	4	4		5	
	小 計		70	1	5	10	13	18	13		10	
署	中央消防署	本 署	88	44			2	7	16	13		6
		佐 保 分 署		22				1	9	10		2
		南 部 分 署		22				1	9	8		4
	南 消 防 署	本 署	63	41		(1)	1	7	15	10		8
		西 大 寺 分 署		22				1	9	9		3
	西 消 防 署	本 署	65	43			2	7	12	14		8
		富 雄 分 署		22				1	9	6		6
	北 消 防 署		27	27			2	4	9	8		4
	東 消 防 署	本 署	65	31			2	4	8	13		4
		東 部 分 署		21				1	8	10		2
		月ヶ瀬分署		13				1	6	5	1	
	小 計		308			9	35	110	105	1	48	
条 例 定 数			412									

(注) 市長部局へ1名出向(定数外) 総務課、消防課、文化財防災官、指令課、南消防署(1)は事務取扱

8 職員の階級別勤続年数調べ

(平成29年4月1日現在)

階級別 年数別	計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監
計	378	57	1	119	128	48	19	5	1
1年	5	5							
2年	2	2							
3年	3	3							
4年	16	16							
5年	12	12							
6年	14	13			1				
7年	9	3		6					
8年	13	2		11					
9年	13	1		12					
10年	19			19					
11年	8			8					
12年	9			9					
13年	16			16					
14年	5			5					
15年	5			5					
16年	1			1					
17年									
18年	2			1	1				
19年									
20年									
21年	18			7	11				
22年									
23年	25			4	21				
24年	17			5	12				
25年	23			2	20	1			
26年	17		1	1	14	1			
27年	12			1	9	2			
28年	11			1	8	2			
29年	1				1				
30年	13			2	8	2	1		
31年									
32年	17				7	9	1		
33年	9			1	2	5	1		
34年	11				4	4	3		
35年	19			2	4	4	7	1	1
36年	13					8	4	1	
37年	11				4	6	1		
38年	4					1	1	2	
39年	2					2			
40年									
41年	2				1	1			
42年	1							1	
43年									
44年									
45年									
46年									
47年									
48年以上									

9 職員の階級別年令調べ

(平成29年4月1日現在)

階級別 年令別	計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監
計	378	57	1	119	128	48	19	5	1
18歳	1	1							
19歳									
20歳									
21歳	1	1							
22歳	2	2							
23歳	2	2							
24歳	5	5							
25歳	6	6							
26歳	10	6		4					
27歳	11	8		3					
28歳	9	8		1					
29歳	12	8		4					
30歳	16	4		12					
31歳	10	3		7					
32歳	14	2		12					
33歳	10			10					
34歳	11	1		10					
35歳	6			6					
36歳	9			9					
37歳	5			5					
38歳	7			5	2				
39歳	6			4	2				
40歳	16			9	7				
41歳	8			2	6				
42歳	23			2	21				
43歳	15			2	13				
44歳	21		1	3	15	2			
45歳	18			2	13	3			
46歳	14			1	13				
47歳	6			1	4	1			
48歳	7			1	6				
49歳	12				6	5	1		
50歳	1					1			
51歳	8			1	4	3			
52歳	6			1	1	3	1		
53歳	6			1	1	2	2		
54歳	15				6	6	3		
55歳	9			1	2	4	2		
56歳	10				2	4	3	1	
57歳	8				2	2	3	1	
58歳	13				2	7	2	1	1
59歳	9					5	2	2	
60歳									
61歳									
62歳									
63歳									
64歳									
65歳以上									

10 職員の研修状況

(平成28年度中)

区 分		研 修 科 目	回 数	延人数
派遣研修	県消防学校	初任教育	1	2
		救急科（標準課程）	1	2
		救助科	1	2
		予防査察科	1	2
		初級幹部科	1	1
		指揮幹部職特別研修	1	2
	消防大学校	緊急消防援助隊教育科（NBC コース）	1	1
		予防科	1	1
	救急救命士養成課程	大阪市消防局救急救命士養成課程	1	2
		京都市消防学校教養課救急教育訓練センター	1	1
	県消防長会	消防長会研修	1	24
	その他	無線従事者養成（第2級陸上特殊無線技士）	1	4
		国際救助隊セミナー	1	1
		NBC 災害担当教養研修	1	1
		国際緊急援助隊救助チーム技術訓練	1	1
		方面隊実務研修	1	1
		火災調査研修（京都市）	2	3
		違反処理研修（大阪市）	1	1
		違反是正実務研修	1	1
		違反是正事例発表会	1	10
		公務災害補研修	1	1
		潜水士免許準備講習会	1	3
一般研修	局	全職員研修会	2	122
特別研修	局	交通安全研修	1	45
		消防広報聴関係研修	1	27
		消防車両・積載器具に関する研修	1	16
		査察に関する研修	9	127
		火災調査研修	2	85
		消防救急デジタル無線システムに関する研修	3	74
		支援情報 Web システムに関する研修	1	14
		綱紀の肅正及び服務規律の確保に関する研修	1	372
		研修検証会	1	16
職場研修	署	社会	5	38
		法規	27	198
		予防	82	378
		警防	618	2900
		救急・救助	974	4716
		機械	43	206
		ポンプ操法	12	62
		その他	272	1650

11 奈良市消防音楽隊概要

消防音楽隊は、「消防行政のPR」と「防火思想の普及」のため、消防の諸行事、市のイベント等で演奏を行っています。又、広く市民と交流を図るために各種団体等からの演奏依頼にも積極的に参加し、火災予防と市民の安全を願いつつ活動を続けています。

(1) 音楽隊員の配置状況

(平成29年4月1日現在)

階級別 所属別		計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
消防局	計	25	1		2	9	9		4
	総務課	5	1		1	2	1		
	災害対策室	消防課	2			1	1		
		予防課	2			2			
	情報救急室	救急課	1				1		
		指令課	1				1		
消防署	中央署	5				2	2		1
	南署	4			1	1	1		1
	西署	4				1	2		1
	北署	0							
	東署	1							1

(2) 音楽隊の編成状況

隊長 1 名
 副隊長 1 名
 楽長 1 名
 副楽長 1 名
 隊員 21 名

計 25 名



(楽器保有数)

(平成29年4月1日現在)

品 名	数	品 名	数
ピ ッ コ ロ	2	マーチングユーフォニウム	1
フ ル ー ト	2	チ ュ ー バ	2
ク ラ リ ネ ッ ト	6	ス ー ザ フ ォ ン	2
ア ル ト サ ッ ク ス	2	ス ネ ア ド ラ ム	3
テ ナ ー サ ッ ク ス	2	バ ス ド ラ ム	2
ト ラ ン ペ ッ ト	7	ク オ ー ド	1
コ ル ネ ッ ト	2	ド ラ ム セ ッ ト	1式
フ レ ン チ ホ ル ン	2	グ ロ ッ ケ ン	2
マ ー チ ン グ ホ ル ン	2	シ ン バ ル	1
テ ナ ー ト ロ ン ボ ー ン	4	シ ン セ サ イ ザ ー	1
バ ス ト ロ ン ボ ー ン	1	コ ン ガ	1
ユ ー フ ォ ニ ュ ー ム	2	ボ ン ゴ	1

(階級、年齢別)

(平成29年4月1日現在)

階級別 年齢別	計	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
計	25	1		2	9	9		4
20才～24才								
25才～29才	3							3
30才～34才	5					4		1
35才～39才	7				2	5		
40才以上	10	1		2	7			

(3) 音楽隊の活動状況

(平成28年度中)

派 遣 演 奏 等					
	合計	音楽隊 自主事業	消防関係	市関係	その他
回 数	6 回	4 回	1 回	0 回	1 回



「平成29年3月18日第7回全国消防音楽隊フェスティバル」

防災センター関係



「ゴールデンウィーク防災学習『119番通報体験』」

12 奈良市防災センター

奈良市防災センターは、国土庁（当時）の防災基地建設モデル事業として全国で10番目に国の補助を受け、平成5年9月から平成7年6月までの3ヵ年の継続事業として建設しました。

災害時には、情報処理の迅速かつ適正な運用や応急救護、住民の避難場所として活用し、また平常時には、防災PR活動や防災教育を行う拠点とする防災基地として、平成7年8月1日に運用を開始して以来、多数の来館者を迎え皆様に親しまれています。

（１）防災センター

ア 組 織

所長（総務課主幹兼務）—— 臨時職員（7名）

イ 設 立

防災に関する知識及び技術の普及向上並びに防災意識の高揚を図り、もって地域社会の安全の確保に寄与することを目的に、平成7年7月1日に設立。

ウ 事業概要

奈良市防災センターの管理運営及び防災に関する知識と技術の普及事業を行うことにより、市民の防災意識の高揚を図る。

（２）概 要

ア 施 設

所 在 地 奈良市八条五丁目 404 番地の 1

開 館 平成 7 年 8 月 1 日

敷地面積 6,622.12 m²（奈良市消防局・南消防署併設庁舎と同一敷地内）

延床面積 3,021.37 m² 構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造

1 階 消火体験、煙避難体験、台風体験、地震体験、119番通報体験、ビル火災と避難方法、奈良市の防災体制、緊急地震速報展示装置、火災とその対処法、防災Q&A、防災センター事務室

2 階 研修室、視聴覚室、救急措置訓練室、図書室

3 階 消防局指令課、奈良市・生駒市消防指令センター、災害対策作戦室、コンピュータ室

4 階 多目的ホール、備蓄倉庫、無線機械室

イ 開館時間 午前9時30分から午後4時30分

ウ 休 館 日 月曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、開館しその翌日が休館）

休日の翌日（その日が、土・日曜日及び休日にあたる場合は開館）

年末年始 12月28日から翌年1月4日まで

エ 入 館 料 無 料



「なっぴい煙避難体験」

(3) 入館状況

(平成28年度中)

月	区分	団 体 数	人 数	個 人			合 計
				大 人	小 人	小 計	
4		8	234	320	125	445	679
5		16	678	674	249	923	1,601
6		30	880	1,121	115	1,236	2,116
7		34	870	641	223	864	1,734
8		24	389	875	293	1,168	1,557
9		23	618	611	285	896	1,514
10		40	1743	553	469	1,022	2,765
11		35	738	538	296	834	1,572
12		17	464	643	249	892	1,356
1		6	142	370	183	553	695
2		17	404	891	125	1,016	1,420
3		14	252	478	190	668	920
合 計		264	7,412	7,715	2,802	10,517	17,929

(4) 施設利用状況

(平成28年度中)

月	区分	研 修 室		視 聴 覚 室		救急処置訓練室		図 書 室	
		回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
4		4	76	2	83	3	10	4	26
5		13	292	10	517	4	57	6	43
6		14	455	13	429	10	35	8	117
7		11	331	10	318	9	99	4	38
8		11	326	14	312	8	189	7	40
9		6	158	13	404	11	215	2	9
10		7	316	22	1,305	6	212	6	23
11		7	87	16	375	11	140	7	64
12		9	286	8	256	3	59	4	32
1		6	135	5	134	8	120	0	0
2		15	425	12	333	11	164	10	73
3		9	181	11	187	5	46	5	24
合 計		112	3,068	136	4,653	89	1,346	63	489

警 防 関 係



「平成 2 8 年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練」

13 消防車両等の配備状況

(平成29年4月1日現在)

署 所 区 分	計	消 防 局	中 央 消 防 署			南 消 防 署		西 消 防 署		北 消 防 署	東 消 防 署		
			本 署	佐 保 分 署	南 部 分 署	本 署	西 大 寺 分 署	本 署	富 雄 分 署		本 署	東 部 分 署	月 ヶ 瀬 分 署
計	117	21	17	6	5	17	4	11	4	10	11	6	5
ポ ン プ 車	13		1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
水槽付ポンプ車	5				1			1		1	1	1	
化 学 車	2		1			1							
30m 梯子車	1							1					
35m 梯子車	2		1							1			
25m 屈折梯子車	1					1							
高所救助放水車	1					1							
I 型救助工作車	2									1	1		
II 型救助工作車	2		1					1					
III 型救助工作車	1					1							
電 源 車	1		1										
普通型(2B型)救急車	2										1		1
高規格救急車	12	1	1		1	2	1	2	1	1	1	1	
災害対応特殊救急車	2		1	1									
指 令 車	9	6	1					1			1		
広 報 車	5	3				1				1			
査 察 車	10	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1
パ ス	1	1											
楽 器 搬 送 車	1	1											
搬 送 車	4	1	1		1						1		
支 援 車	2	2											
輸 送 車	1					1							
連 絡 車	2	2											
燃 料 補 給 車	1	1											
予 防 啓 発 車	1	1											
軽四輪積載車	1			1									
原動機付自転車	16		2	1	1	3	1	2	1	1	2	1	1
小型動力ポンプ	16	1	5	2		3		1		1	1	1	1

(注) 中央消防署・南消防署・佐保分署の小型動力ポンプは、管轄内の社寺及びならまち分を含む。

14 消防水利状況

(平成29年4月1日現在)

(1) 消火栓

区分 署別	合 計	公 設	私 設	その他(簡水)
合 計	5, 7 8 9	5, 0 3 1	3 6 1	3 9 7
中央消防署	1, 8 0 5	1, 6 0 4	2 0 1	0
南 消 防 署	1, 3 2 7	1, 2 2 9	9 8	0
西 消 防 署	1, 4 7 4	1, 4 4 3	3 1	0
北 消 防 署	5 2 1	4 9 0	3 1	0
東 消 防 署	6 6 2	2 6 5	0	3 9 7

(2) 防火水槽

区分 署別	公 設				私 設			
	有 蓋		無 蓋		有 蓋		無 蓋	
	40t 以上 100t 未満	100t 以上	40t 以上 100t 未満	100t 以上	40t 以上 100t 未満	100t 以上	40t 以上 100t 未満	100t 以上
合 計	5 0 5	4 1	1 3 6	0	6 5 1	4 0	3 3	9
中央消防署	1 2 3	1 3	1 2	0	2 0 0	1 5	6	2
南 消 防 署	5 5	6	0	0	1 4 6	1 0	2	4
西 消 防 署	1 1 8	1 1	0	0	1 8 4	1 3	1	1
北 消 防 署	3 2	6	1	0	5 9	0	0	1
東 消 防 署	1 7 7	5	1 2 3	0	6 2	2	2 4	1

(3) その他の水利

区分 署別	た め 池	プ ー ル	河 川
合 計	1 9 9	9 9	2 6
中 央 消 防 署	4 2	3 2	7
南 消 防 署	3 8	1 5	6
西 消 防 署	2 2	2 2	2
北 消 防 署	2 2	1 2	0
東 消 防 署	7 5	1 8	1 1

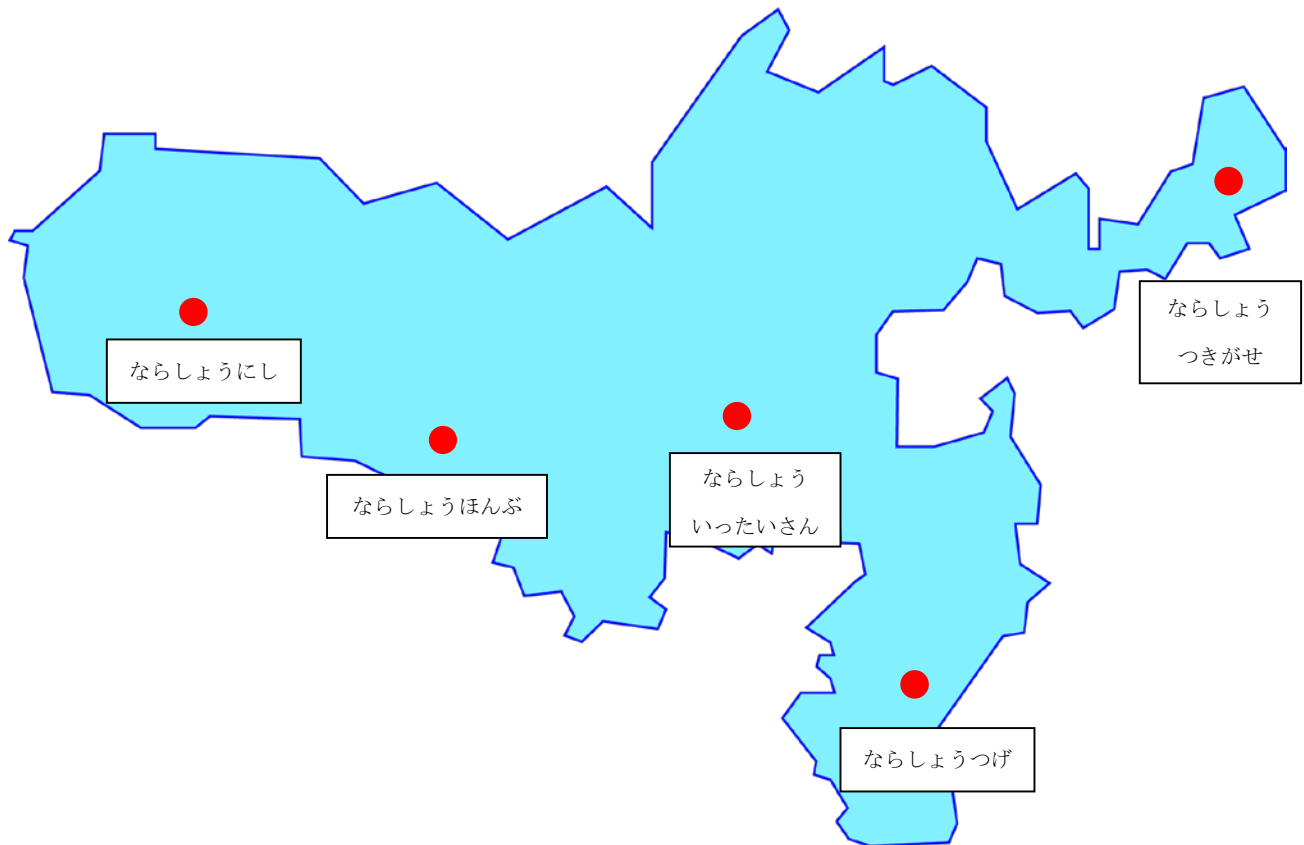
通 信 関 係



「奈良市・生駒市消防指令センター」

15 通信施設

(1) 基地局



基地局（デジタル）		消防局	一体山 前進基地局	都祁 前進基地局	西消防署 前進基地局	月ヶ瀬 前進基地局
呼出名称		ならしょう ほんぶ	ならしょう いったいさん	ならしょう つげ	ならしょう にし	ならしょう つきがせ
出 力		10W	5W	10W	10W	10W
実装 周波 数名 称	活動波 1	○	○			
	活動波 2	○	○	○	○	○
	活動波 3	○	○	○	○	
	活動波 4	○				
	主運用波	○	○	○		
	統制波 1	○	○	○		
	統制波 2	○	○	○		
	統制波 3	○	○	○		

(2) 無線電話の現状

(平成29年4月1日現在)

区分・局別			実装周波数名称	出力	総数	消防局	中央消防署	南消防署	西消防署	北消防署	東消防署
消防救急無線	デジタル無線機	車載無線機	活動波 1 活動波 2	10W	86	21	17	14	11	8	15
		可搬型無線機	活動波 3 活動波 4 主運用波	10W	8	3	1	1	1	1	1
			統制波 1								
	携帯無線機	統制波 2 統制波 3	5W	64	12	14	11	10	6	11	
	アナログ無線機	可搬型無線機	防災相互波	10W	2	2					
		携帯無線機		5W	17	5	3	3	2	1	3
		携帯無線機 （署活動系）	署活系(1ch～4ch) 防災相互波 県内共通波	1W	167	26	38	30	28	16	29
市防災行政無線				1W	1	1					
救急車積載携帯電話				0.8W	16	1	4	3	3	1	4
画像伝送装置					16	2	4	3	3	1	3
位置管理用通信機					60	9	13	11	9	7	11

(3) 有線電話

(平成29年4月1日現在)

区分局別	計	消防局	中央消防署	南消防署	西消防署	北消防署	東消防署
火災専用電話（固定電話・IP電話等） 119番	12	12					
非常用119番受付	10	10					
携帯119番	4	4					
携帯119番転送回線	6	6					
一般加入電話	34	6（一般） 4（着信専用） 3（単独） 3（発信専用）	5	3	4	2	4
内線	184	79	30	22	19	13	21
テレガイド	14	14					
警察電話	1	1					
110番転送	1	1					
大阪ガス直通	1	1					
市役所直通	1	1					
企業局直通（緑ヶ丘浄水場）	2	2					
第二阪奈道路ホットライン	1	1					
阪神高速	1	1					
近鉄生駒駅	1	1					

(4) 119番着信件数

(平成28年中)

月	緊急性を要する通報							緊急性を要しな										
	総 数	火 災	救 急	救 助	警 戒	水 防	調 査	病 院 間 合 せ	問 合 せ	相 談	苦 情	感 謝	間 違 い	いた ず ら	回 線 テ ス ト	自 動 通 報 試 験	訓 練 通 報	そ の 他
総 数	28,958	124	17,252	122	235	1	5	3,802	2,794	472	15	14	1,191	297	604	375	568	1,087
1	2,408	3	1,481	8	11	0	0	353	271	34	1	0	91	24	27	42	30	32
2	2,357	7	1,390	4	19	0	1	370	234	44	0	0	71	15	95	32	34	41
3	2,653	10	1,472	4	14	0	2	322	302	46	1	3	102	10	156	34	53	122
4	2,207	6	1,332	8	22	0	1	265	212	50	2	1	105	19	48	25	34	77
5	2,325	21	1,331	10	20	0	0	326	246	47	2	2	99	24	30	47	43	77
6	2,203	7	1,279	12	23	1	1	276	187	37	2	0	112	20	47	34	55	110
7	2,575	22	1,524	9	28	0	0	336	233	50	1	2	114	62	44	25	37	88
8	2,491	29	1,523	21	20	0	0	291	249	36	2	1	105	15	39	19	21	120
9	2,236	5	1,337	11	24	0	0	297	188	39	0	0	100	33	37	28	53	84
1 0	2,428	11	1,488	15	17	0	0	303	209	35	2	3	88	27	33	23	62	112
1 1	2,500	2	1,500	12	23	0	0	309	233	32	1	1	111	28	25	39	100	84
1 2	2,575	1	1,595	8	14	0	0	354	230	22	1	1	93	20	23	27	46	140

備考 警察電話、加入電話、医師搬送等は含まず

(5) 119番通報種別割合

(平成28年中)

月	総数	NTT 固定		携 帯		I P		その他		携帯+IP	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
合計	28,958	7,543	26.0	12,164	42.0	8,840	30.5	411	1.4	21,004	72.5
1	2,408	650	27.0	947	39.3	780	32.4	31	1.3	1,727	71.7
2	2,357	602	25.5	938	39.8	777	33.0	40	1.7	1,715	72.8
3	2,653	797	30.0	988	37.2	817	30.8	51	1.9	1,805	68.0
4	2,207	579	26.2	933	42.3	643	29.4	52	2.4	1,576	71.4
5	2,325	640	27.5	1,000	43.0	659	28.3	26	1.1	1,659	71.4
6	2,203	554	25.1	945	42.9	669	30.4	35	1.6	1,614	73.3
7	2,575	672	26.1	1,116	43.3	769	29.9	18	0.7	1,885	73.2
8	2,491	596	23.9	1,095	44.0	777	31.2	23	0.9	1,872	75.2
9	2,236	563	25.2	982	43.9	654	29.2	37	1.7	1,636	73.2
10	2,428	631	26.0	1,054	43.4	713	29.4	30	1.2	1,767	72.8
11	2,500	656	26.2	1,057	42.3	763	30.5	24	1.0	1,820	72.8
12	2,575	603	23.4	1,109	43.1	819	31.8	44	1.7	1,928	74.9

(6) テレフォンガイド利用数

(平成28年中)

計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
19,918	1,153	1,624	2,610	1,187	1,771	1,970	1,484	2,520	1,222	1,848	1,343	1,186

(7) 月別気象状況（消防局）

（平成28年中）

区分 月	気温（℃）			湿度（％）			風速（m/s）			降水量（mm）			気圧（hpa）		
	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 大	風 向	月 合 計 値	日 最 大	降 水 日 数	月 平 均	最 高	最 低
1月	4.8	14.8	-3.7	75.8	98.4	27.3	2.4	22.6	西南西	44.5	32.5	5	1011.4	1023.5	985.7
2月	5.3	18.5	-3.4	73.9	98.7	30.0	2.2	21.8	静穏	53.0	32.5	3	1010.8	1023.7	993.5
3月	9.7	22.5	-1.1	59.8	97.4	8.6	2.4	16.3	北	71.5	37.5	6	1011.8	1022.4	998.7
4月	16.0	28.8	3.2	62.4	98.0	8.6	2.5	19.6	北	113.5	47.0	11	1005.8	1017.8	987.9
5月	20.9	32.3	9.6	58.7	97.5	11.6	2.3	19.7	北	110.5	30.0	11	1005.0	1016.0	989.0
6月	23.1	33.7	11.5	70.2	98.0	13.6	2.3	16.2	北	210.0	39.0	16	1001.1	1007.8	988.5
7月	28.0	37.9	21.4	67.0	97.7	27.5	2.1	15.2	西南西	106.0	49.5	7	1001.9	1011.0	988.1
8月	29.0	38.3	20.5	63.1	97.7	10.0	2.4	16.8	北北東	125.5	90.0	6	996.8	1003.4	982.8
9月	25.2	35.1	17.5	77.0	98.3	22.7	2.0	25.7	北	228.0	75.5	17	1004.5	1011.5	986.8
10月	19.5	32.5	8.1	72.3	98.0	24.9	2.1	16.7	北	42.0	12.0	9	1009.6	1019.5	997.3
11月	12.1	21.6	3.5	77.1	98.3	23.8	1.9	16.5	北	62.5	22.5	10	1011.9	1023.8	1002.4
12月	7.9	20.1	-0.5	75.7	99.1	36.1	2.2	16.5	北	96.5	28.5	7	1012.9	1024.1	995.5
平均	16.8	28.0	7.2	69.4	98.1	20.4	2.2	18.6	北北東	105.4	41.4	9.0	1007.0	1024.1	982.8

(8) 月別気象状況 (東消防署)

(平成 28 年中)

区分 月	気温 (℃)			湿度 (%)			風速 (m/s)			降水量 (mm)			気圧 (hpa)		
	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 大	風 向	月 合 計 値	日 最 大	降 水 日 数	月 平 均	最 高	最 低
1 月	2.0	11.9	-6.9	90.0	99.3	40.0	2.2	19.2	西南西	42.0	32.5	7	963.2	976.3	947.5
2 月	2.4	16.4	-6.9	88.4	99.2	36.8	2.1	22.3	北	33.0	20.0	3	962.6	971.1	950.1
3 月	5.7	17.9	-4.1	72.8	97.5	12.4	1.6	14.3	西北西	72.0	33.5	6	881.9	977.6	948.2
4 月	12.3	24.3	-1.6	75.6	97.5	16.1	2.3	21.3	西	121.5	41.0	12	959.7	972.9	947.0
5 月	16.9	27.9	5.7	73.0	97.5	11.3	1.9	18.4	西	97.5	20.0	12	959.8	967.7	946.7
6 月	19.2	28.7	6.9	84.2	97.5	20.0	2.0	14.4	西	172.0	46.5	15	956.5	964.9	945.7
7 月	23.7	32.6	17.9	83.6	97.5	39.7	1.7	14.6	西	145.5	81.5	9	957.9	963.8	939.1
8 月	24.5	32.2	16.3	81.4	97.5	31.1	1.7	14.8	西	187.0	109.5	8	953.2	964.6	946.0
9 月	21.5	29.1	14.4	90.4	98.0	33.3	1.6	18.8	東	217.5	83.0	15	960.1	971.4	949.3
10 月	15.7	28.2	2.8	87.5	98.3	29.4	1.3	13.4	北北東	63.5	25.5	10	964.0	971.3	946.9
11 月	8.6	18.1	-0.6	89.0	98.3	40.0	1.4	12.5	西	64.5	21.5	10	965.0	976.2	952.5
12 月	4.5	18.6	-4.0	87.9	98.3	34.7	1.8	18.3	西	109.0	47.5	9	965.2	977.1	940.7
平均	13.1	23.8	3.3	83.7	98.1	28.7	1.8	16.9	西	110.4	46.8	9.7	954.1	971.2	946.6

救 急 関 係



「平成28年度研修検証会」

16 救急概要

平成28年中の救急出場件数は18,320件で前年と比べて724件増加、搬送人員は16,697人となり前年度より549人増加しました。1年間で市民約22人に1人の割合で搬送したことになります。

救急出場件数を事故別に分類するとトップに急病11,532件、続いて一般負傷3,020件、交通事故1,396件の順となっており、この3つの種別だけで全体の88%を占めています。

当市においては、これらの救急事案に対処するため、平成4年度から救急高度化推進事業として最新の資器材と優れた救急隊員をもって、高規格救急自動車14台と救急自動車2台、救急救命士65名（平成29年1月1日現在）を配置、また平成22年10月よりドクターカーの運用を開始し、あらゆる救急事故発生に備え市民の救命率向上を図るために万全の体制を期しております。



「ドクターカー」

17 救急資器材

(平成29年4月1日現在)

分 類	品 名	分 類	品 名
観 察 用 資 器 材	患者監視装置	保 温 ・ 搬 送 用 資 器 材	雨おおい
	血圧計		スクープストレッチャー
	血中酸素飽和度測定器		担架
	検眼ライト		バックボード
	心電計		保温用毛布
	体温計	資 通 器 信 材 用	車載無線機
	聴診器		携帯電話
	血糖値測定器		情報通信端末
呼 吸 ・ 循 環 管 理 用 資 器 材	気道確保用資器材		心電図伝送等送受信機器
	吸引器一式	資 保 創 器 護 傷 材 用 等	固定用資器材
	喉頭鏡		創傷保護用資器材
	酸素吸入器一式	資 消 止 感 器 毒 ・ 染 材 用 防	感染防止用資器材
	自動式人工呼吸器一式		消毒用資器材
	自動体外式除細動器	そ の 他 の 資 器 材	トリアージタグ
	手動式人工呼吸器一式		膿盆
	マギール鉗子		はさみ
	呼気二酸化炭素測定器具		ピンセット
	ショックパンツ		分娩用資器材
	自動式心マッサージ器		冷却用資器材
	心肺蘇生用背板		保安帽
	特定行為用資器材		救急かばん
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡		警笛
資 救 器 出 材 用	救命浮環		懐中電灯
	救命綱		在宅療法継続用資器材
	万能斧		リングカッター

18 救急概況（前年との比較）

年 別 区 分		平成 28 年	平成 27 年	比較（△減）
出場件数		18,320	17,596	724
事故種別	火災	36	32	4
	自然災害	2	5	△3
	水難	1	6	△5
	交通	1,396	1,453	△57
	労働災害	144	108	36
	運動競技	112	114	△2
	一般負傷	3,020	2,945	75
	加害	74	59	15
	自損行為	174	152	22
	急病	11,532	11,104	428
	転院搬送	1,625	1,454	171
	医師搬送	160	139	21
	その他	44	25	19
救急件数		16,563	15,967	596
搬送人員（合計）		16,697	16,148	549
1 ヲ月平均出場件数		1,526.6	1,466.3	60.3
1 日平均出場件数		50.1	48.2	1.9

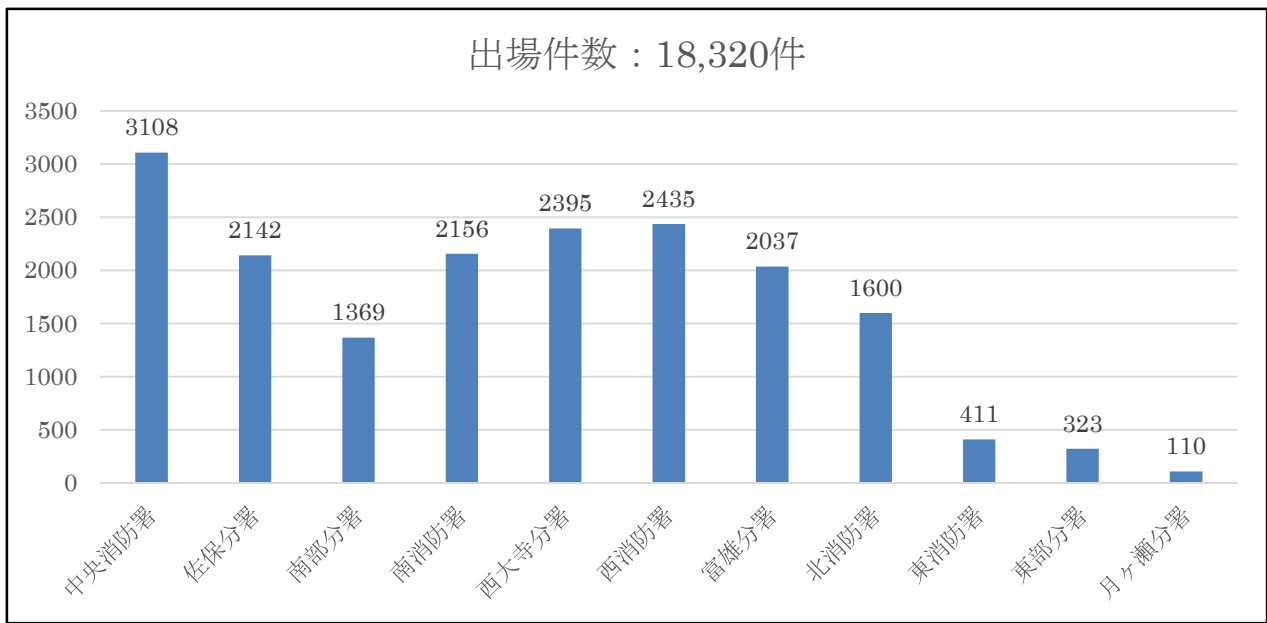
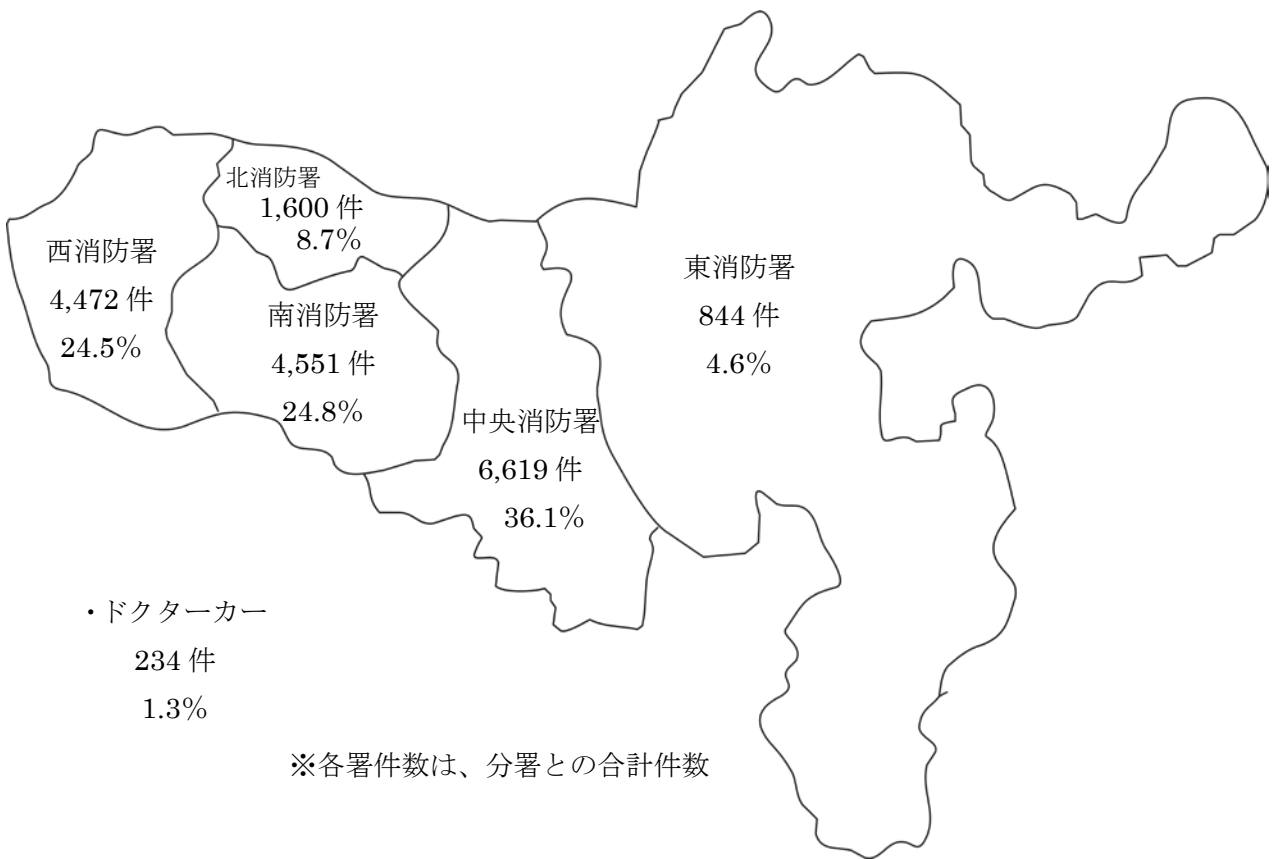
19 署別救急状況

(平成28年中)

種別 区分			合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その 他	
ドクターカー			出場件数	234	0	0	0	0	1	0	8	0	0	64	161
			搬送人員	23	0	0	0	0	0	0	3	0	0	20	0
中央消防署	本 署	出場件数	3,108	7	1	0	261	26	6	452	20	37	1,995	303	
		搬送人員	2,816	3	1	0	250	25	6	407	17	30	1,779	298	
	佐保 分署	出場件数	2,142	3	1	0	172	11	34	386	13	13	1,376	133	
		搬送人員	1,975	1	1	0	164	11	33	363	12	11	1,248	131	
	南部 分署	出場件数	1,369	5	0	0	150	12	0	239	9	23	867	64	
		搬送人員	1,251	1	0	0	150	12	0	219	8	20	779	62	
南消防署	本 署	出場件数	2,156	4	0	0	202	27	12	302	6	24	1,292	287	
		搬送人員	2,024	3	0	0	210	27	12	282	5	22	1,181	282	
	西大寺 分署	出場件数	2,395	2	0	0	160	14	19	433	10	18	1,464	275	
		搬送人員	2,239	2	0	0	151	13	20	403	9	12	1,364	265	
西消防署	本 署	出場件数	2,435	7	0	1	126	15	9	428	1	15	1,610	223	
		搬送人員	2,238	4	0	0	123	15	10	403	1	8	1,458	216	
	富雄 分署	出場件数	2,037	4	0	0	128	9	9	347	6	19	1,310	205	
		搬送人員	1,878	2	0	0	133	8	9	321	5	16	1,191	193	
北消防署	本 署	出場件数	1,600	1	0	0	110	9	13	278	6	12	1,028	143	
		搬送人員	1,473	0	0	0	100	9	16	245	2	9	950	142	
東消防署	本 署	出場件数	411	2	0	0	49	12	7	60	0	9	256	16	
		搬送人員	383	0	0	0	50	12	6	57	0	5	239	14	
	東部 分署	出場件数	323	1	0	0	27	6	2	74	3	3	195	12	
		搬送人員	292	0	0	0	29	6	2	71	1	1	173	9	
	月ヶ瀬 分署	出場件数	110	0	0	0	11	2	1	13	0	1	75	7	
		搬送人員	105	0	0	0	9	2	1	13	0	0	73	7	
合 計			出場件数	18,320	36	2	1	1,396	144	112	3,020	74	174	11,532	1,829
			搬送人員	16,697	16	2	0	1,369	140	115	2,787	60	134	10,455	1,619

20 署別救急件数

(平成28年中)



21 月別救急状況

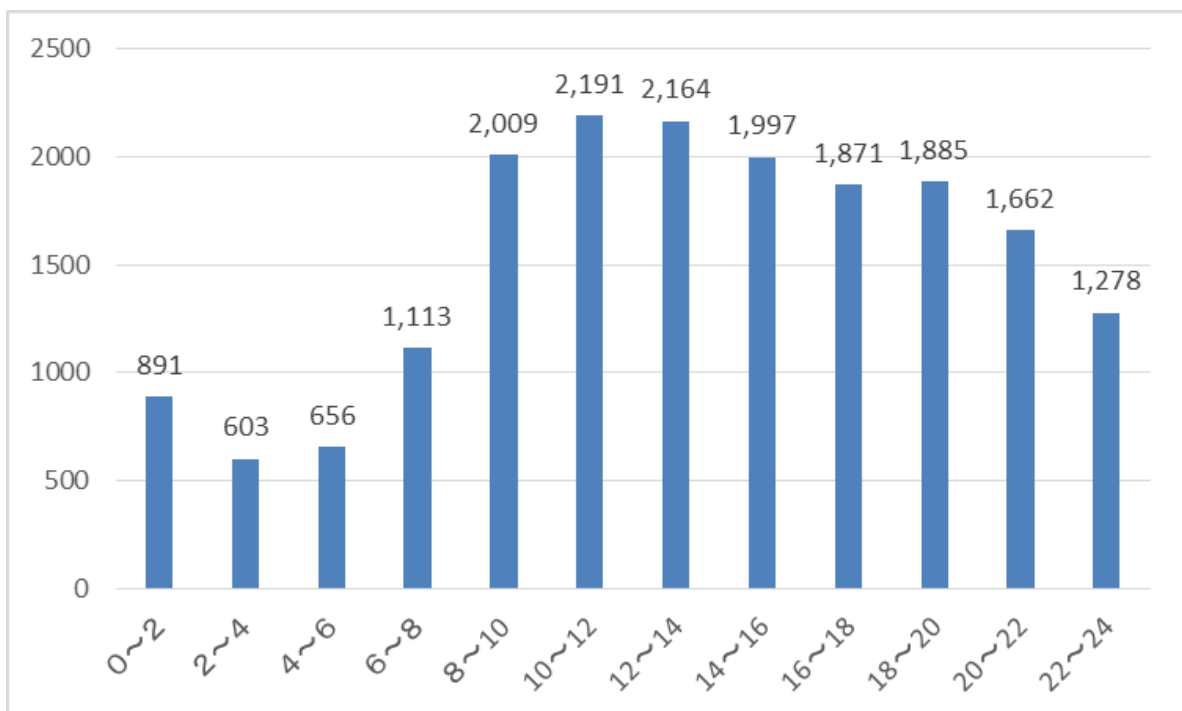
(平成28年中)

月別	区分	計	事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出場件数	18,320	36	2	1	1,396	144	112	3,020	74	174	11,532	1,829
	搬送人員	16,697	16	2	0	1,369	140	115	2,787	60	134	10,455	1,619
1月	出場件数	1,587	2	1	0	94	12	3	273	8	16	1,003	175
	搬送人員	1,428	0	1	0	90	12	3	250	7	10	901	154
2月	出場件数	1,469	5	0	0	100	8	11	268	4	16	883	174
	搬送人員	1,342	2	0	0	94	8	12	249	3	12	809	153
3月	出場件数	1,582	2	0	0	100	7	9	268	6	11	1,030	149
	搬送人員	1,432	2	0	0	104	7	10	247	5	8	916	133
4月	出場件数	1,402	2	1	0	97	8	8	222	4	15	903	142
	搬送人員	1,293	1	1	0	101	8	8	201	3	11	832	127
5月	出場件数	1,424	3	0	0	140	9	9	218	5	20	901	119
	搬送人員	1,308	0	0	0	139	8	9	200	4	15	820	113
6月	出場件数	1,355	3	0	1	124	10	6	210	4	7	849	141
	搬送人員	1,246	2	0	0	126	10	6	193	3	5	772	129
7月	出場件数	1,598	6	0	0	110	22	12	244	4	11	1,045	144
	搬送人員	1,471	4	0	0	116	21	11	226	3	7	957	126
8月	出場件数	1,624	5	0	0	120	19	16	254	15	22	1,027	146
	搬送人員	1,473	1	0	0	111	18	17	229	13	20	935	129
9月	出場件数	1,424	1	0	0	114	10	9	233	5	13	886	153
	搬送人員	1,295	0	0	0	115	9	10	216	5	10	797	133
10月	出場件数	1,577	3	0	0	129	11	17	264	8	22	976	147
	搬送人員	1,423	2	0	0	117	11	17	245	8	17	880	126
11月	出場件数	1,580	3	0	0	122	13	5	287	1	16	966	167
	搬送人員	1,443	2	0	0	119	13	5	267	1	14	875	147
12月	出場件数	1,698	1	0	0	146	15	7	279	10	5	1,063	172
	搬送人員	1,543	0	0	0	137	15	7	264	5	5	961	149

22 時間別救急状況

(平成28年中)

時間別 事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他
計	18,320	36	2	1	1,396	144	112	3,020	74	174	11,532	1,625	160	0	44
0～2	891	1	0	0	33	1	0	125	16	6	683	25	0	0	1
2～4	603	1	0	1	19	4	0	55	10	11	484	17	0	0	1
4～6	656	1	0	0	28	2	0	78	3	11	513	20	0	0	0
6～8	1,113	2	0	0	95	3	0	159	4	11	822	15	0	0	2
8～10	2,009	4	0	0	172	27	6	361	4	11	1,227	173	21	0	3
10～12	2,191	5	0	0	167	31	23	414	3	15	1,116	371	41	0	5
12～14	2,164	1	2	0	151	28	22	353	1	15	1,154	384	46	0	7
14～16	1,997	4	0	0	172	27	31	356	4	19	1,141	197	42	0	4
16～18	1,871	3	0	0	192	10	18	321	3	24	1,105	180	10	0	5
18～20	1,885	6	0	0	180	5	6	338	8	17	1,192	127	0	0	6
20～22	1,662	5	0	0	110	4	4	269	8	13	1,167	75	0	0	7
22～24	1,278	3	0	0	77	2	2	191	10	21	928	41	0	0	3



23 傷病程度別搬送人員

(平成28年中)

区分	事故種別 傷病程度	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計		16,697	16	2	0	1,369	140	115	2,787	60	134	10,455	1,619
	軽症	7,200	9	2	0	1,087	77	83	1,619	47	59	4,144	73
	中等症	8,282	3	0	0	232	51	30	989	12	55	5,650	1,260
	重症	1,016	4	0	0	43	11	2	157	1	9	504	285
	死亡	199	0	0	0	7	1	0	22	0	11	157	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新生児	軽症	7	0	0	0	0	-	-	2	0	-	5	0
	中等症	18	0	0	0	0	-	-	0	0	-	2	16
	重症	4	0	0	0	0	-	-	0	0	-	0	4
	死亡	1	0	0	0	0	-	-	0	0	-	0	1
	その他	0	0	0	0	0	-	-	0	0	-	0	0
乳幼児	軽症	630	0	0	0	33	-	1	197	0	0	394	5
	中等症	152	0	0	0	2	-	0	18	0	0	101	31
	重症	8	0	0	0	0	-	0	1	0	0	2	5
	死亡	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
少年	軽症	483	0	0	0	121	4	52	71	5	3	225	2
	中等症	142	0	0	0	17	0	9	10	0	1	79	26
	重症	9	0	0	0	4	0	2	0	0	0	1	2
	死亡	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成人	軽症	2,927	8	0	0	714	60	30	360	39	47	1,648	21
	中等症	2,247	2	0	0	131	41	20	141	7	50	1,468	387
	重症	232	1	0	0	23	7	0	12	0	8	88	93
	死亡	27	0	0	0	3	1	0	3	0	6	14	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
老人	軽症	3,153	1	2	0	219	13	0	989	3	9	1,872	45
	中等症	5,723	1	0	0	82	10	1	820	5	4	4,000	800
	重症	763	3	0	0	16	4	0	144	1	1	413	181
	死亡	170	0	0	0	4	0	0	19	0	4	143	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

24 救急隊員の行った応急処置回数

(平成28年中)

事故種別	処置 傷病程度	止血	固定	人工呼吸	心 マツサージ	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	気管挿管	保温	被覆	在宅療法継続	除細動	静脈路確保	薬剤投与	血圧測定	心音等の聴取	血中酸素飽和度	心電図
合 計	合計	451	710	30	5	311	2768	397	30	606	1139	15	31	103	104	15802	2029	16457	7120
	死亡	0	14	10	3	196	177	192	17	14	0	0	9	58	61	8	75	141	177
	重症	15	56	18	2	114	542	158	13	66	32	1	21	45	43	910	209	985	677
	中等症	88	256	2	0	1	1786	41	0	328	229	14	1	0	0	8119	1050	8223	3995
	軽症	348	384	0	0	0	263	6	0	198	878	0	0	0	0	6765	695	7108	2271
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急 病	計	60	46	23	4	250	2090	313	20	429	54	12	30	82	84	9888	1456	10332	5493
	死亡	0	0	9	2	157	140	151	10	8	0	0	9	41	45	6	59	115	139
	重症	0	4	12	2	92	355	127	10	37	2	1	20	41	39	432	154	484	428
	中等症	18	22	2	0	1	1374	33	0	245	24	11	1	0	0	5556	794	5621	3167
	軽症	42	20	0	0	0	221	2	0	139	28	0	0	0	0	3894	449	4112	1759
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 通 事 故	計	78	340	1	0	7	46	14	0	37	300	0	0	4	2	1336	147	1357	216
	死亡	0	6	1	0	6	6	7	0	1	0	0	0	4	2	0	2	4	6
	重症	9	28	0	0	1	23	5	0	8	11	0	0	0	0	40	12	42	25
	中等症	12	89	0	0	0	15	2	0	9	58	0	0	0	0	231	37	232	61
	軽症	57	217	0	0	0	2	0	0	19	231	0	0	0	0	1065	96	1079	124
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一 般 負 傷	計	261	254	1	0	35	124	43	10	65	659	2	0	8	9	2586	240	2722	598
	死亡	0	1	0	0	21	19	21	7	3	0	0	0	7	8	2	11	14	20
	重症	3	17	1	0	14	24	15	3	8	9	0	0	1	1	144	17	152	55
	中等症	45	120	0	0	0	59	4	0	24	117	2	0	0	0	976	98	984	215
	軽症	213	116	0	0	0	22	3	0	30	533	0	0	0	0	1464	114	1572	308
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	計	52	70	5	1	19	508	27	0	75	126	1	1	9	9	1992	186	2046	813
	死亡	0	7	0	1	12	12	13	0	2	0	0	0	6	6	0	3	8	12
	重症	3	7	5	0	7	140	11	0	13	10	0	1	3	3	294	26	307	169
	中等症	13	25	0	0	0	338	2	0	50	30	1	0	0	0	1356	121	1386	552
	軽症	36	31	0	0	0	18	1	0	10	86	0	0	0	0	342	36	345	80
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

25 救急救命士による特定行為実施状況

(平成28年中)

事故種別 応急処置	急 病					交 通 事 故					一 般 負 傷					そ の 他					合 計				
	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
気道確保	45	39	0	0	0	2	1	0	0	0	4	5	0	0	0	4	2	0	0	0	55	47	0	0	0
気管挿管	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	17	13	0	0	0
静脈路確保	41	41	0	0	0	4	0	0	0	0	7	1	0	0	0	6	3	0	0	0	58	45	0	0	0
薬剤投与	45	39	0	0	0	2	0	0	0	0	8	1	0	0	0	6	3	0	0	0	61	43	0	0	0
合 計	141	129	0	0	0	8	1	0	0	0	26	10	0	0	0	16	8	0	0	0	191	148	0	0	0

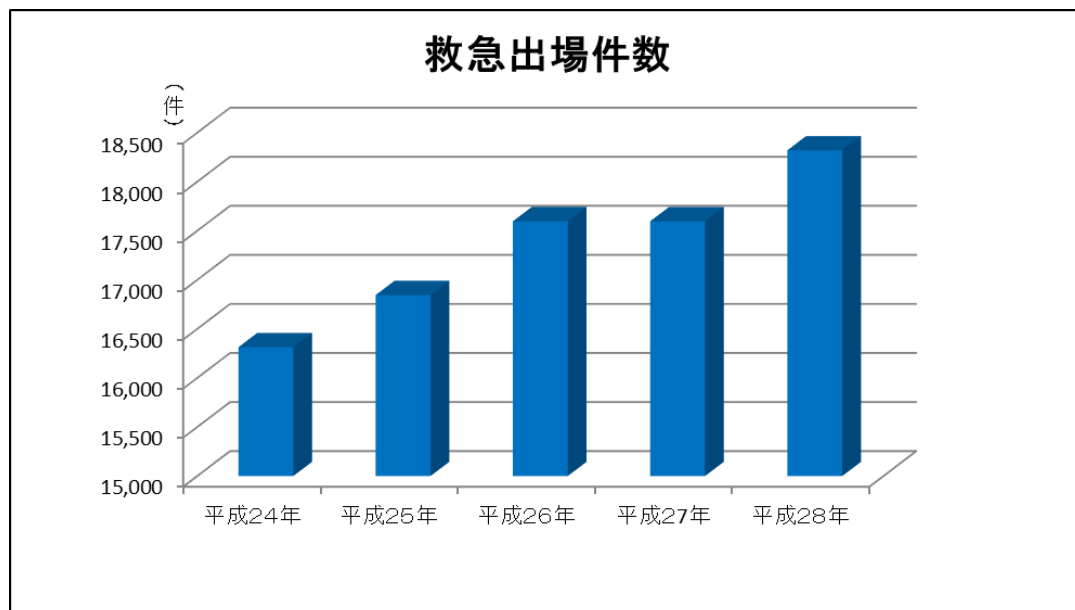
26 診療科目別搬送人員

(平成28年中)

診療科目別 傷病程度別	計	内 科	小 児 科	一 般 外 科	整 形 外 科	脳 外 科	循 環 器 科	消 化 器 科	産 婦 人 科	救 急 科	そ の 他
計	16,697	5,788	774	1,117	2,222	1,655	748	294	187	439	3,473
死 亡	199	77	0	3	0	0	4	0	0	71	44
重 症	1,016	223	8	22	160	89	74	13	10	259	158
中 等 症	8,282	3,500	185	290	998	798	542	234	138	102	1,495
軽 傷	7200	1,988	581	802	1064	768	128	47	39	7	1,776
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

27 過去5ヵ年の事故別救急状況

種別 区分		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成24年	出場件数	16,313	37	3	5	1,404	95	69	2,600	75	163	10,274	1,588
	搬送人員	14,998	19	3	2	1,401	95	77	2,405	62	117	9,348	1,469
平成25年	出場件数	16,845	24	2	2	1,512	107	110	2,599	80	184	10,576	1,649
	搬送人員	15,498	7	0	1	1,504	107	118	2,421	65	140	9,651	1,484
平成26年	出場件数	17,597	29	1	2	1,435	128	101	2,790	73	189	11,037	1,812
	搬送人員	16,025	10	1	0	1,420	124	103	2,609	57	131	9,984	1,586
平成27年	出場件数	17,596	32	5	6	1,453	108	114	2,945	59	152	11,104	1,618
	搬送人員	16,148	9	5	2	1,455	108	114	2,717	57	105	10,130	1,446
平成28年	出場件数	18,320	36	2	1	1,396	144	112	3,020	74	174	11,532	1,829
	搬送人員	16,697	16	2	0	1,369	140	115	2,787	60	134	10,455	1,619



救 助 関 係



「特殊災害対応訓練」

28 救助概要

平成28年中の救助出動件数は170件で、うち91件の救助活動により、93名を救助しています。

消防機関の行う救助活動は、近年、都市化の進展に伴い、災害の態様は複雑多様化・大規模化の傾向を強めており、救助事象における活動は複雑多岐にわたるものとなり、救助における高度な知識と技術が要求されるものとなっています。

当市の救助体制は、南消防署に高度な救助資機材を導入した高度救助隊、中央消防署に特別救助隊、西消防署に専任救助隊、北・東各消防署に兼任救助隊を配置し、熟練された隊員により、あらゆる災害に対処し、市民の安全・安心に期しています。

また、国際消防救助隊員として6名の隊員を総務省消防庁に登録しており、海外での大規模災害に備え、各種研修への参加をはじめ、あらゆる想定訓練・教養を実施し資質向上に努めています。



「第二阪奈有料道路阪奈トンネル合同防災訓練」

29 高度救助用資機材

高度救助隊・特別救助隊に配置している救助工作車Ⅱ・Ⅲ型に、ファイバースコープ等の探索機、熱画像直視装置等の高度な資機材を積載し、大地震で多発する崩壊現場に対応するため、地震警報器等を導入し装備の充実を図っております。

資機材名	特 長
画像探索機（Ⅰ型） （ファイバースコープ）	生き埋め現場でカメラを空隙内に差込探索する。（ケーブルが自由自在に曲がる。Ⅱ型と比較して焦点距離が短い。）
画像探索機（Ⅱ型）	倒壊ビルの壁に穴を開けカメラを差込、室内等を探索する。（棒カメラを差込、Ⅰ型と比較して焦点距離が長く全体を観察出来る。）
水中探査装置	水難救助現場等、水中にカメラを入れ検索する。
地中音響探索機	地中聴音機で閉鎖された遭難者のノック信号を聞いて遭難者の位置を確認する。
電磁波探査装置	地震や土砂災害などで倒壊した建物や土砂などの下敷きになっている生存者を探索する。
熱画像直視装置	赤外線カメラである。暗闇や煙の中で倒れている救助対象者を検索する。
夜間暗視装置	超高感度暗視スコープで暗闇や煙の中で倒れている救助対象者を検索する。
地震警報器	軽量かつコンパクトでどこでも使用できるもので、地震の初期微動を検知し、大きな揺れになる前にいち早く警報を発するため、隊員等の安全管理に必要である。
充電式鉄線カッター	バッテリーを電源とするため、倒壊ビル等の狭隘な現場での移動及び操作が容易である。
小型マット型空気ジャッキ	小さな隙間に挟まれた救助対象者を救出するもので、従前の重装備に比べ軽量化になっている。
携帯用コンクリート破壊器具	油圧、空圧、空気式器具の使用できない現場での削岩破壊に使用する携帯器具である。
携帯用救助器具	救助作業は徒歩による移動が多いため必要な救助器具（オノ、金テコ、ショベル他）を携帯用に軽量化したもの。
救助用支柱器具	倒壊した建物等に閉じ込められた救助対象者を救助するために柱等支えるもので、空気をういて遠隔操作で伸縮できる。

30 救助資機材

(平成29年4月1日現在)

分類	品名	分類	品名
一般救助用器具	かぎ付はし 三連はし 金属製折たたみはし ワイヤはし 空気式救助マツト銃 救命索発射銃 救助用縛帯 平担 ロ一 カ 滑	呼吸保護用器具	空気呼吸器（予備ボンベを含む。） 空気補充用ボンベ 酸素呼吸器（予備ボンベを含む。） 簡易呼吸器 防塵マスク 送排風機
		隊員保護用器具	革手袋 耐電手袋 安防全ガ 防塵メ報 携帯警器 防塵マ 防塵マ 陽圧式化学防護服 耐熱服 放射線防護服（個人用線量計を含む。） 耐電靴 耐電ズボ 耐電長靴 防毒衣
重量物排除用器具	油圧ジャッキ 油圧スプレッダ 可搬ウイン ワイヤーロープ マンホール救助器具 救助用簡易起重機 マット型空気ジャッキ 大型油圧スプレッダ 救助用支柱器具	水難救助用器具	潜水器具一式 救命胴衣 救水中投光器 救命浮環 救命ボート 救船外機
切断用器具	油圧切断機 エンジンカッタ ガス溶断器 チェーンソー 鉄線カッタ 空気鋸 大型油圧切断機 空気切断機 コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	測定用器具	可燃性ガス測定器 有毒ガス測定器 酸素濃度測定器 放射線測定器 携帯型生物剤検知装置 携帯型化学剤検知機 化学剤検知紙
破壊用器具	万能マ ハンマ 携帯用コンクリート破壊器具 削岩機 ハンマドリル	その他の救助用器具	投光器一式 携帯拡声器 携帯無線機 応急処置用セツト その他の携帯用救助工具一式 緩降機 発電機
救助用器具	登山器具一式 バスケツト担架		

31 救助概況（前年との比較）

年 別 区 分			平成 2 8 年	平成 2 7 年	比 較 △ 減
出 動 件 数			1 7 0	2 1 9	△ 4 9
事 故 種 別	火 災	建 物	2	1	1
		建 物 以 外	0	0	0
	交 通		4 5	4 6	△ 1
	水 難		0	1 0	△ 1 0
	自 然 災 害		1	0	1
	機 械		1	3	△ 2
	建 物		6 2	5 2	1 0
	ガス ・ 酸欠		0	1	△ 1
	破 裂		0	0	0
	そ の 他		5 9	1 0 6	△ 4 7
	活 動 件 数			9 1	9 9
救 助 人 員			9 3	1 0 3	△ 1 0
1 ヶ 月 平 均 出 動 件 数			1 4 . 2	1 8 . 2	△ 4

32 署別救助出動状況

(平成28年中)

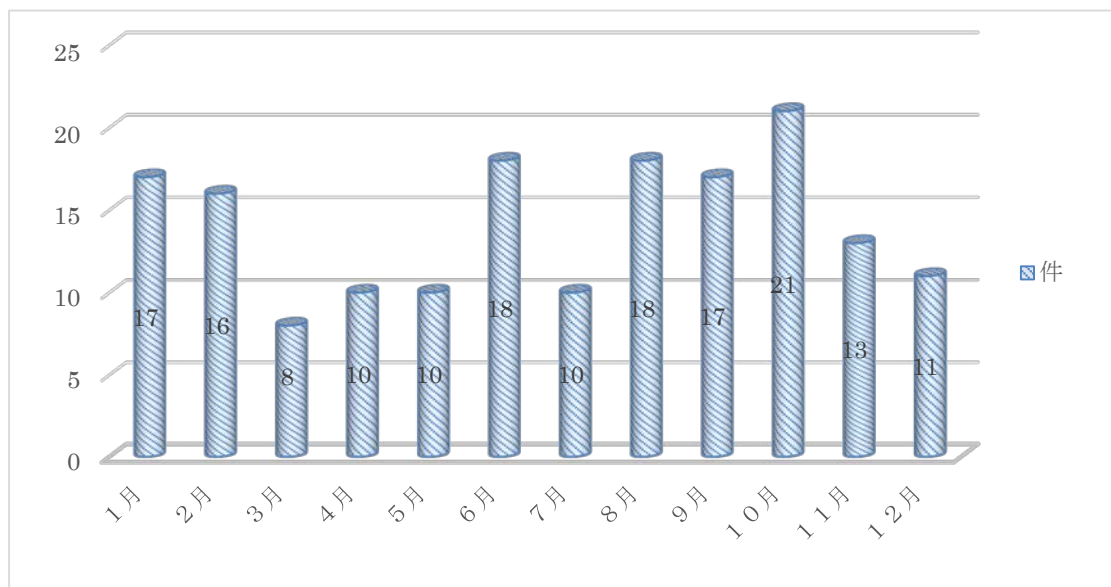
事故種別 区分		計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自然 災害 事故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガス・ 酸欠 事故	破 裂 事 故	そ の 他
			建 物	建 物 以 外								
計	出動件数	170	2	0	45	0	1	1	62	0	0	59
	活動件数	91	2	0	25	0	0	1	51	0	0	12
	救助人員	93	4	0	25	0	0	1	50	0	0	12
	活動台数	147	3	0	42	0	0	1	75	0	0	26
	活動人員	547	10	0	155	0	0	4	281	0	0	97
中央 消防 署	出動件数	49	1	0	3	0	0	0	22	0	0	23
	活動件数	19	1	0	3	0	0	0	12	0	0	3
	救助人員	20	2	0	3	0	0	0	12	0	0	3
	活動台数	33	1	0	10	0	0	0	15	0	0	7
	活動人員	123	3	0	35	0	0	0	60	0	0	25
南 消 防 署	出動件数	45	0	0	14	0	0	0	20	0	0	11
	活動件数	29	0	0	8	0	0	0	19	0	0	2
	救助人員	30	0	0	9	0	0	0	19	0	0	2
	活動台数	46	0	0	13	0	0	0	29	0	0	4
	活動人員	165	0	0	50	0	0	0	101	0	0	14
西 消 防 署	出動件数	47	1	0	7	0	0	0	21	0	0	18
	活動件数	25	1	0	3	0	0	0	16	0	0	5
	救助人員	25	2	0	3	0	0	0	15	0	0	5
	活動台数	41	2	0	6	0	0	0	23	0	0	10
	活動人員	159	7	0	25	0	0	0	88	0	0	39
北 消 防 署	出動件数	15	0	0	4	0	1	0	7	0	0	3
	活動件数	9	0	0	3	0	0	0	6	0	0	0
	救助人員	9	0	0	3	0	0	0	6	0	0	0
	活動台数	11	0	0	4	0	0	0	7	0	0	0
	活動人員	43	0	0	14	0	0	0	29	0	0	0
東 消 防 署	出動件数	14	0	0	7	0	0	1	2	0	0	4
	活動件数	9	0	0	5	0	0	1	2	0	0	2
	救助人員	9	0	0	5	0	0	1	2	0	0	2
	活動台数	16	0	0	9	0	0	1	1	0	0	5
	活動人員	57	0	0	31	0	0	4	3	0	0	19

33 月別救助出動状況

(平成28年中)

区分 月別	出 動 件 数	事 故 種 別										活 動 件 数	救 助 人 員
		火 災		交 通	水 難	自 然 災 害	機 械	建 物	ガ ス ・ 酸 欠	破 裂	そ の 他		
		建 物	建 物 以 外										
計	170	2	0	45	0	1	1	62	0	0	59	91	93
1 月	17	0	0	3	0	0	0	7	0	0	7	8	8
2 月	16	0	0	3	0	0	0	6	0	0	7	8	8
3 月	8	1	0	1	0	0	0	3	0	0	3	5	6
4 月	10	0	0	3	0	0	0	3	0	0	4	4	4
5 月	10	0	0	3	0	0	0	4	0	0	3	8	8
6 月	18	1	0	10	0	1	0	1	0	0	5	9	11
7 月	10	0	0	4	0	0	0	2	0	0	4	4	4
8 月	18	0	0	4	0	0	0	8	0	0	6	11	11
9 月	17	0	0	3	0	0	0	8	0	0	6	10	10
1 0 月	21	0	0	5	0	0	0	10	0	0	6	12	11
1 1 月	13	0	0	2	0	0	1	3	0	0	7	8	8
1 2 月	11	0	0	4	0	0	0	7	0	0	1	6	6

月別救助出動件数



34 発生場所別救助出動状況

(平成28年中)

事故種別 発生場所別			計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他
				建 物	建 物 以 外								
計			170 (91)	2 (2)	0 (0)	45 (25)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	62 (51)	0 (0)	0 (0)	106 (22)
屋 内	住 居		91 (56)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	60 (51)	0 (0)	0 (0)	29 (3)
	その他の屋内		7 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)
屋 外	道 路	高速自動車国道	2 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		一般国道	38 (19)	0 (0)	0 (0)	34 (19)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
	内 水 面		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	外 水 面		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	山 岳		5 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (3)
	その他の屋外		19 (10)	0 (0)	0 (0)	9 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (4)
地 下			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
そ の 他			4 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

※ () 内は活動件数

予 防 関 係



「一日消防長歳末特別巡視」

35 防火対象物一覧

(平成29年4月1日現在)

署所別 用途		合 計	中央消防署				南消防署			西消防署			北消防署		東消防署			
			小 計	本 署	佐 保	南 部	小 計	本 署	西 大 寺	小 計	本 署	富 雄	小 計	本 署	小 計	本 署	東 部	月 ヶ 瀬
計		9321	3719	1885	1301	533	2536	1752	784	1591	1158	433	871	871	604	339	169	96
1	イ	15	11	0	11	0	1	1	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0
	ロ	188	51	22	13	16	35	26	9	39	26	13	29	29	34	11	12	11
2	イ	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	26	13	8	5	0	11	9	2	1	0	1	0	0	1	1	0	0
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	11	5	3	2	0	3	3	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0
3	イ	6	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
	ロ	215	110	62	32	16	52	43	9	25	18	7	24	24	4	2	0	2
4		328	130	78	28	24	96	79	17	40	31	9	47	47	15	10	1	4
5	イ	133	99	61	35	3	15	10	5	3	2	1	3	3	13	4	5	4
	ロ	3554	1028	511	422	95	1226	772	454	805	653	152	482	482	13	12	0	1
6	イ	(1)	14	2	1	1	0	11	9	2	1	0	1	0	0	0	0	0
		(2)	10	2	2	0	0	1	1	0	2	2	0	5	5	0	0	0
		(3)	24	10	4	4	2	9	8	1	4	3	1	1	0	0	0	0
		(4)	105	35	26	7	2	17	7	10	36	27	9	13	13	4	1	2
	ロ	(1)	103	35	14	11	10	22	14	8	26	18	8	13	13	7	3	3
		(2)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4)	10	3	0	2	1	2	2	0	3	0	3	1	1	1	0	1
		(5)	16	7	2	1	4	4	4	0	1	0	1	2	2	2	1	1
	ハ	(1)	54	17	6	7	4	14	12	2	16	11	5	4	4	3	2	0
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	72	31	12	7	12	12	8	4	19	16	3	3	3	7	4	2
		(4)	8	3	0	2	1	0	0	0	2	1	1	3	3	0	0	0
		(5)	54	22	10	5	7	11	8	3	4	0	4	8	8	9	2	7
	ニ	81	21	12	7	2	28	22	6	23	16	7	5	5	4	0	4	0
7		452	173	73	76	24	53	39	14	137	82	55	46	46	43	21	17	5
8		29	15	9	5	1	5	1	4	7	7	0	2	2	0	0	0	0
9	イ	3	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	15	14	9	3	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

署所別 用途		合 計	中央消防署				南消防署			西消防署			北消防署		東消防署			
			小 計	本 署	佐 保	南 部	小 計	本 署	西 大 寺	小 計	本 署	富 雄	小 計	本 署	小 計	本 署	東 部	月 ヶ 瀬
10		10	5	1	4	0	1	1	0	2	1	1	2	2	0	0	0	0
11		156	76	33	33	10	37	23	14	28	17	11	6	6	9	6	3	0
12	イ	576	220	100	29	91	160	145	15	8	2	6	13	13	175	124	28	23
	ロ	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	184	95	66	22	7	45	38	7	23	18	5	14	14	7	3	4	0
	ロ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
14		447	171	61	36	74	142	129	13	9	5	4	13	13	112	71	22	19
15		855	399	178	160	61	233	175	58	85	59	26	60	60	78	41	26	11
16	イ	923	526	351	146	29	150	80	70	172	102	70	48	48	27	12	9	6
	ロ	390	201	113	57	31	108	61	47	57	39	18	15	15	9	4	3	2
16 の 2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 の 3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17		244	182	52	126	4	28	18	10	9	0	9	3	3	22	4	17	1
18		3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(平成29年4月1日現在)

用途 \ 階数別		計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階
計		3586	1447	728	927	199	114	87	60	15	9
1	イ	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	20	15	1	4	0	0	0	0	0	0
2	イ	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	ロ	10	3	2	2	3	0	0	0	0	0
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0
3	イ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	29	16	5	3	1	2	2	0	0	0
4		36	24	8	2	2	0	0	0	0	0
5	イ	64	25	19	6	5	3	4	0	1	1
	ロ	1804	562	269	711	78	60	61	48	10	5
6	イ	(1)	8	4	3	0	0	1	0	0	0
		(2)	3	2	0	1	0	0	0	0	0
		(3)	16	3	6	5	0	2	0	0	0
		(4)	23	20	2	0	1	0	0	0	0
	ロ	(1)	47	27	13	5	1	0	1	0	0
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(5)	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	ハ	(1)	9	3	3	3	0	0	0	0	0
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	8	7	1	0	0	0	0	0	0
		(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(5)	8	6	0	1	0	1	0	0	0
	ニ	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0
7		203	125	61	9	5	1	1	1	0	0
8		3	2	1	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
10		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
11		21	17	3	0	1	0	0	0	0	0

用途 \ 階数別		計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階
12	イ	64	53	7	3	0	1	0	0	0	0
	ロ	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	15	10	3	2	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14		33	20	11	2	0	0	0	0	0	0
15		303	147	82	38	26	8	1	1	0	0
16	イ	588	233	163	91	53	28	11	4	2	3
	ロ	252	108	62	39	22	7	6	6	2	0
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16の3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

37 消防同意処理状況

(平成28年中)

月別 区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
取扱件数	458	40	30	43	24	31	51	40	38	34	43	58	26
確認申請	365	34	24	32	20	23	43	37	32	25	33	39	23
許可申請	67	3	5	5	3	6	5	3	5	6	8	16	2
計画通知	26	3	1	6	1	2	3	0	1	3	2	3	1

38 過去5ヵ年の建築同意処理件数状況

年別 区分	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年
計	458	434	451	471	414
新 築	410	382	416	394	357
増 築	31	34	33	49	34
その他	17	18	2	28	23

39 消防法及び火災予防条例に基づく各種届出状況

(平成28年中)

区 分	月 別	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
計		8,131	711	842	765	583	622	785	497	627	673	684	624	718
防火・防災管理者選任届		181	7	18	21	11	12	21	15	10	16	20	16	14
防火・防災管理者解任届		12		3	2	1		2		2			1	1
防火・防災管理者選解任届		483	31	35	32	45	45	93	33	35	30	32	35	37
統括防火・防災管理者選任届		8	1		1	2		1	1	1			1	
統括防火・防災管理者解任届														
統括防火・防災管理者選解任届		3				2			1					
消防計画（防火・防災）作成		426	24	27	38	35	35	55	29	21	38	45	33	46
消防計画（防火・防災）変更届		256	12	22	19	18	26	34	27	18	26	18	25	11
全体についての消防計画（防火・防災）作成届		10		1	2	3	1	1	1		1			
全体についての消防計画（防火・防災）変更届		4		1						1	1		1	
工事期間中における消防計画作成届		11	2	3		1			3		1	1		
自衛消防組織設置届		1							1					
自衛消防組織変更届		9	1	1		1	1	2		1			2	
自衛消防訓練通知書		3			1					1	1			
消防訓練等実施計画通知届		1,661	120	132	171	113	143	148	74	112	177	158	181	132
管理権原者変更届出書		7				1								6
管理権原者（防災）変更届出		1	1											
改善（計画）報告書		196	70	81	27	3	3	2	3	2	4	1		
表示マーク交付（更新）申請		15		2		1	1	3	2		2	1	1	2
見学通知書		9		2		1	1	1		1	1	1	1	
消防法令適合通知書交付申請（興行場）														
消防法令適合通知書交付申請（公衆浴場）														
消防法令適合通知書交付申請（旅館）		18		4		1	2	2		1	1	2	1	4
禁止行為の解除承認申請届		67		2	8	16	12	8	1	4	4	6	2	4
劇場等の客席特別適用申請書		2							1		1			
指定建造物工事等届		1												1
指定建造物防災施設設置届		1									1			
核燃料物質等取扱届（新規・変更）														
ヒートポンプ冷暖房機設置届		1							1					
ボイラー設置届		11	2			1		1	1	3	2	1		
乾燥設備設置届		2			1								1	
給湯湯沸設備設置届		24	1	2	2	3		2	1	3	1	1	4	4
温風暖房機設置届														
炉設置届		6										5		1
厨房設備設置届														
蓄電池設備設置届		29	2	4	5	3	1	1		2	3		8	
発電設備設置届		28	3	8	3	1		4		4	1	2		2
変電設備設置届		58	5	5	8	6	3	6		7	5	3	5	5
防火対象物使用開始届		267	17	30	25	17	23	20	16	22	25	29	22	21
防火対象物点検結果報告		243	22	35	18	14	12	21	16	28	12	18	21	26
防火対象物点検報告特例認定申請書		23			4	1		1	2		6	6		3
防災管理点検結果報告		14	1					2		9			2	
防災管理点検報告特例認定申請書		5			1					4				
消防用設備等設計届		190	10	23	13	6	20	17	20	16	29	18	10	8
消防用設備等設置届		476	27	48	63	37	27	33	33	42	41	47	36	42
消防用設備等着工届		356	22	30	25	19	41	33	29	28	30	21	37	41
消防用設備等点検結果報告届		2,532	271	299	253	168	178	229	132	205	180	210	145	262
消防用設備等特例申請書		6	1			1	1	2			1			
地下貯蔵タンク等在庫管理等に関する計画届														
完成検査前水張検査（他市設置）		53	3	3	1	4	11	2	4	4	1	3	8	9
軽微な変更届		65	7	4	3	5	2	10	7	8	3	7	3	6
完成検査申請（設置）		3					1						1	1
完成検査申請（変更）		42	2	3	3	4	3	1	3	5	3	5	3	7
危険物施設廃止届		9						1	3	1	1	1		2
設置許可申請		11	2			4	1	2				1	1	
変更許可申請（種類・数量・倍数・位置等）		43	6	2		5	3	2	6	4	3	5	2	5
危険物仮貯蔵・仮取扱申請（仮取扱）届		2					1				1			
危険物施設仮使用承認申請		40	5	2		4	3	1	6	4	3	5	2	5
危険物施設関係者住所氏名変更届		79	14		5	14	5	3	7	13	9		5	4
危険物施設使用休止・再開届（休止）														
危険物職務代行者選任解任届		16	4	1		1		4	3	1		1	1	
危険物保安監督者選任解任届		45	6	2	2	1	1	9	11	4	3	2	2	2
譲渡引渡届		3						1		2				
予防規程認可申請（制定・変更）		7	4		1			1		1				
危険物取扱者選任解任届		7		1		4				1				1
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱開始届		13	1	4	2		2					1	1	
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱廃止届		3			2				1					
指定可燃物・貯蔵取扱・廃止届出書		7	3			2			2					
少量危険物・貯蔵取扱届出書		14			2			1				4	4	3
少量危険物・貯蔵取扱廃止届出書		9		1	1	3		1				3		
ミニローリー・貯蔵取扱廃止届出書		3	1	1							1			
危険物施設等災害発生届		1					1							

40 類別、数量別危険物施設数

(平成29年4月1日現在)

製造所等の別 区分			計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所				
					屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般
施 設 数			476	7	90	26	16	126		44	5	103	1		58
数 量 別	5 倍以下		204	1	54	5	8	50		41	2	18			25
	5 倍をこえ 1 0 倍以下		71	1	21	8	4	18			1				18
	1 0 〃 5 0 〃		116	2	10	9	4	52		1	2	22	1		13
	5 0 〃 1 0 0 〃		25	1	1	3		4		1		13			2
	1 0 0 〃 1 5 0 〃		10	1	2	1				1		5			
	1 5 0 〃 2 0 0 〃		8	1								7			
	2 0 0 〃 1 0 0 0 〃		42		2			2				38			
類 別	単 独	第 1 類	2		2										
		第 2 類													
		第 3 類													
		第 4 類	466	6	82	26	16	126		44	5	103	1		57
		第 5 類													
		第 6 類													
	混 在		8	1	6										1

41 危険物施設数及び各種許認可処理状況

(平成28年中)

区分		計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所			
				屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般
施設数	処理状況	476	7	90	26	16	126		44	5	103	1		58
		254	33	29	5	53	19				98			17
各種 許 可 ・ 届 出 状 況	設 置 許 可	11		2			5				1			3
	変 更 許 可	43	11	2	1		3				23			3
	完 成 検 査 (設 置)	3		2							1			
	完 成 検 査 (変 更)	42	11	1	1		3				23			3
	仮 使 用	40	11	1	1		3				22			2
	水 圧 検 査													
	水 張 検 査	53				53								
	品名・数量・ 倍数変更届	5		5										
	譲渡引渡届	3					1				2			
	廃 止 届	9		1			3				4			1
	保安監督者 選 解 任 届	45		15	2		1				22			5

42 奈良市所在の指定文化財等

(平成29年5月2日現在)

1 指定文化財 1,089件

【件数】

分 類		国 指 定			県 指 定	市 指 定	総 数	
有 形 文化財	建 造 物 ○ 内は棟数	国 宝 3 1 (3 5)	重 要 文 化 財 7 4 (1 2 8)	計 ※ 1 0 4 (1 6 3)	4 1 (8 0)	2 6 (3 1)	1 7 1 (2 7 4)	
		美 術 工 芸 品	絵 画	1 0	6 9	7 9	1 7	3 5
	彫 刻		4 7	2 1 7	2 6 4	3 5	3 3	3 3 2
	工 芸 品		2 8	1 1 5	1 4 3	1 6	8	1 6 7
	書 跡 典 籍 古 文 書		1 0	1 1 8	1 2 8	1 1	4	1 4 3
	考 古 資 料		4	1 6	2 0	1	6	2 7
	歴 史 資 料		0	6	6	4	5	1 5
	小 計		国 宝 1 3 0	重 要 文 化 財 6 1 5	計 ※ 7 4 4	小 計 1 2 5	小 計 1 1 7	小 計 9 8 6
無形文化財		重 要 無 形 文 化 財 1			1	0	2	
民 俗 文化財	有 形 民 俗 文 化 財	重 要 有 形 民 俗 文 化 財 2			3	7	1 2	
	無 形 民 俗 文 化 財	重 要 無 形 民 俗 文 化 財 3			9	3	1 5	
記 念 物	史 跡	特 別 史 跡 2	史 跡 2 5	計 2 7	5	8	4 0	
	名 勝	特 別 名 勝 2	名 勝 6	計 8	0	0	8	
	天 然 記 念 物	特 別 天 然 記 念 物 1	天 然 記 念 物 5	計 6	6	1 4	2 6	
小 計		特 史 名 天 5	史 名 天 3 6	計 4 1	小 計 1 1	小 計 2 2	小 計 7 4	
総 数		7 9 1			1 4 9	1 4 9	1, 0 8 9	

※ 有形文化財（建造物）の国指定の合計件数が国宝及び重要文化財の各件数の和と一致しないのは、1件に国宝・重要文化財の両方を含むものがあるためである。

※ 有形文化財の件数は、独立行政法人国立文化財機構（住所東京都）が所有し奈良国立博物館及び奈良文化財研究所が保管するものを含む。

2 登録有形文化財 99件

建造物	97件 [29箇所]
書跡・典籍	1件
歴史資料	1件

3 選定保存技術 3件「国3件 県0件」

4 旧村指定文化財 73件「旧月ヶ瀬村指定文化財30件、旧都祁村指定文化財43件」

※国選定保存技術、県指定文化財、市指定文化財と重複している11件を除く。

43 火災予防広報等活動状況

(平成28年中)

区 分 月 別	防 火 訓 練 等		電 話 パトロール	広 報 活 動	消防庁舎施設見学		防 火 訪 問 ひ ー と り 般 暮 ら し 家 庭
	回 数	参 加 人 員			回 数	参 加 人 員	
計	108	8,910	140	803	20	1,150	7,533
1 月	13	1,293	16	37	1	100	1,523
2 月	3	247	0	10	0	0	1,720
3 月	14	523	56	100	0	0	234
4 月	2	65	0	4	0	0	0
5 月	11	1,878	0	40	4	160	0
6 月	10	517	28	31	2	112	0
7 月	6	1,239	0	125	1	66	0
8 月	2	70	0	172	0	0	0
9 月	14	885	0	47	4	206	74
10 月	14	1,230	0	4	4	278	604
11 月	11	654	40	93	2	92	1,073
12 月	8	309	0	140	2	136	2,305

44 女性防災クラブ・幼年消防クラブの現状

(1) 女性防災クラブ

(平成29年4月15日現在)

番号	クラブ名	クラブ員数	結成年月日
1	鶴 舞 地 区	5 2	S46. 11. 30
2	柳 生 地 区	3 6	S47. 9. 30
3	大 柳 生 地 区	6 2	S49. 7. 19
4	狭 川 地 区	1 4	S49. 8. 6
5	精 華 地 区	2 5	S50. 3. 16
6	鳥 見 地 区	8 5	H 8. 6. 13
7	神 功 地 区	休止 (平成27年3月31日)	H 9. 2. 2
8	朱 雀 地 区	4 7	H 9. 2. 22
9	左 京 地 区	8 2	H 9. 11. 18
10	明 治 地 区	7 9	H10. 3. 28
11	済 美 地 区	6 0	H10. 8. 21
12	済 美 南 地 区	1 0 6	H11. 9. 23
13	鼓 阪 地 区	6 7	H11. 11. 23
14	都 跡 地 区	9 9	H12. 2. 13
15	飛 鳥 地 区	7 0	H12. 4. 16
16	椿 井 地 区	1 0 1	H12. 4. 26
17	帯 解 地 区	9 2	H13. 5. 20
18	都 祁 地 域	6 4	H18. 10. 22
19	東 市	9 4	H21. 3. 8
20	西 大 寺	5 3	H26. 3. 16
21	平 城	8 0	H27. 3. 12
22	青 山 地 区	1 1	H29. 3. 4
23	奈 良 帝 塚 山 地 区	2 8	H29. 3. 11
	計	1, 4 0 7	



「女性防災クラブ応急手当講習会」

(2) 幼年消防クラブ

(平成29年5月1日現在)

名 称		クラブ員数	結成年月日	所 在 地
計		206		
1	佐保山こども園	46	S62. 6. 11	奈良市法蓮町 1368
2	学 園 前 学 園	40	H 4. 6. 19	奈良市中山町西三丁目 535-200
3	み ず ほ 保 育 園	16	H 5. 6. 30	奈良市北登美ヶ丘六丁目 28 - 10
4	愛 の 園 保 育 園	13	H10. 10. 2	奈良市法蓮町 986-73
5	中 登 美 こ ど も 園	37	H10. 10. 2	奈良市中登美ヶ丘一丁目 4162
6	桜 華 保 育 園	24	H22. 11. 9	奈良市二名一丁目 2361 - 3
7	佐 保 川 こ ど も 園	30	H22. 11. 9	奈良市法蓮町 393



「幼年消防クラブ子供文化財防火教室」



火 災 統 計



「文化財防火デーに伴う消防合同訓練」

45 火災概要

平成28年中に発生いたしました火災件数は73件で前年（72件）より1件増加しました。

- (1) 火災種別ごとに見ますと、建物火災42件、林野火災1件、車両火災10件、その他の火災20件となっており、前年と比較すると建物火災が4件の減少、林野火災が1件の減少、車両火災が4件の増加、その他の火災が2件の増加となっています。

出火原因別では、こんろ8件で全体の10.9%と最も多くなっています。その他の主な出火原因としては、たばこ7件(9.5%)、火入れ4件(5.4%)となっています。

- (2) 建物焼損床面積は、2,185㎡で前年(1,247㎡)に比べ938㎡増加しました。

建物焼損表面積は、549㎡で前年(67㎡)に比べ482㎡増加しました。

林野焼損面積は、68aで前年(1a)より67a増加しました。

- (3) 死傷者の内、死者は3名で前年(3名)と同数、負傷者は11名で前年(7名)より4名増加しました。

- (4) 損害額は、161,370千円で前年(144,961千円)より16,409千円増加しました。

- (5) 出火率(人口1万人当たりの出火件数)は、2.0で前年(2.0)と比べ同ポイントとなりました。

- (6) 月別火災発生状況は、火災の多い月は3月が12件で最も多く、次いで8月の11件で、少ない月は9月12月の2件でした。

- (7) 建物火災の発生状況については、用途別にみると専用住宅22件、共同住宅6件と住宅からの出火が建物火災全体の66.6%を占めています。

主な出火原因では、こんろ8件(19%)、たばこ3件(7.1%)、ストーブ、配線器具が各2件(4.7%)となっています。

46 火災概況（前年との比較）

区 分	年 別		比 較 △減
	平 成 2 8 年	平 成 2 7 年	
出火件数	7 3	7 2	1
建 物	4 2	4 6	△ 4
林 野	1	2	△ 1
車 両	1 0	6	4
そ の 他	2 0	1 8	2
焼損棟数	6 6	6 0	6
全 焼	1 5	1 0	5
半 焼	0	3	△ 3
部 分 焼	2 6	1 7	9
ぼ や	2 5	3 0	△ 5
建物焼損床面積（㎡）	2, 1 8 5	1, 2 4 7	9 3 8
建物焼損表面積（㎡）	5 4 9	6 7	4 8 2
林野焼損面積（a）	6 8	1	6 7
死傷者	1 4	1 0	4
死 者	3	3	0
負 傷 者	1 1	7	4
り災世帯数	6 0	4 3	1 7
全 損	8	6	2
半 損	0	2	△ 2
小 損	5 2	3 5	1 7
り災人員	1 5 7	9 8	5 9
損害額（千円）	1 6 1, 3 7 0	1 4 4, 9 6 1	1 6, 4 0 9
建 物	1 3 9, 4 9 5	1 3 5, 5 3 5	3, 9 6 0
林 野	0	0	0
車 両	2 0, 9 8 0	4, 9 4 8	1 6, 0 3 2
そ の 他	8 9 5	4, 4 7 8	△ 3, 5 8 3
出火率（件） （人口1万人当たり）	2. 0	2. 0	0

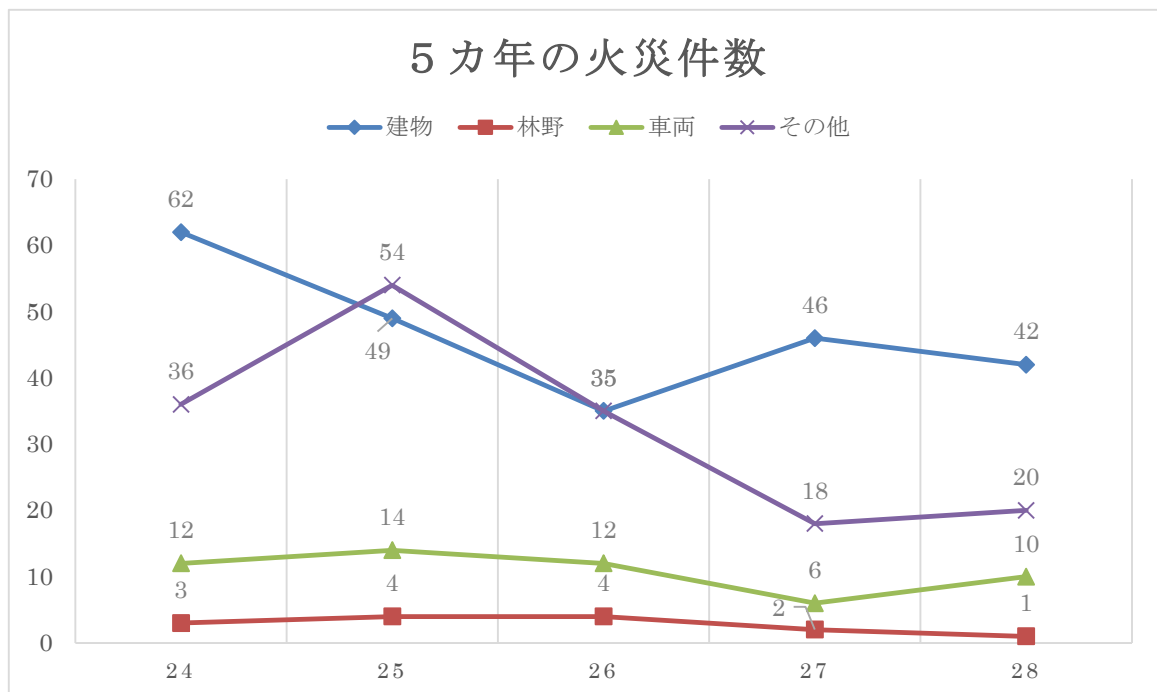
47 署別火災概況

(平成28年中)

署 別 区 分	計	中央署	南署	西署	北署	東署
出火件数	73	20	23	17	3	10
建 物	42	13	12	13	2	2
林 野	1	0	0	0	0	1
車 両	10	4	3	1	0	2
そ の 他	20	3	8	3	1	5
焼損棟数	66	14	12	26	1	13
全 焼	15	2	0	4	0	9
半 焼	0	0	0	0	0	0
部 分 焼	26	5	5	16	0	0
ぼ や	25	7	7	6	1	4
建物焼損床面積 (㎡)	2,185	601	57	706	0	821
建物焼損表面積 (㎡)	549	439	54	51	1	4
林野焼損面積 (a)	68	0	52	2	0	14
死傷者	14	2	6	6	0	0
死 者	3	1	1	1	0	0
負 傷 者	11	1	5	5	0	0
り災世帯数	60	9	11	35	2	3
全 損	8	1	1	5	0	1
半 損	0	0	0	0	0	0
小 損	52	8	10	30	2	2
り災人員	157	20	23	100	10	4
損害額 (千円)	161,370	50,816	8,738	97,229	2,212	2,375
建 物	139,495	31,495	8,545	95,358	2,208	1,889
林 野	0	0	0	0	0	0
車 両	20,980	18,753	102	1,871	0	254
そ の 他	895	568	91	0	4	232

48 過去5ヵ年の火災状況

区分 年別	出火件数					焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死傷者		焼損面積			損 害 額 (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他				死 者	負 傷 者	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林 野 (a)	
28	73	42	1	10	20	66	60	157	3	11	2,185	549	68	161,370
27	72	46	2	6	18	60	43	98	3	7	1,247	67	1	144,961
26	86	35	4	12	35	44	31	79	3	9	1,320	137	26	102,988
25	121	49	4	14	54	62	37	105	2	6	1,662	49	39	194,220
24	113	62	3	12	36	100	78	170	2	18	2,277	385	6	290,881



49 校区別火災状況

(平成28年中)

区分 校区別	出 火 件 数					焼損 棟数	り災 世帯数	り災 人員	焼 損 面 積			死 傷 者		損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	その他				建物床面積 (㎡)	建物表面 積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	
総 計	73	42	1	10	20	66	60	157	2,185	549	68	3	11	161,370
椿 井	1	1				1	1	6		1				248
飛 鳥	5	5				5	4	7	1	2				407
鼓 阪	2				2									568
済 美	2	2				2	1	1		7				290
佐 保	1	1				1	2	2	15			1		2,400
大 宮	2	2				1							1	417
都 跡	7	2			5	2	2	7		1				90
大 安 寺	1			1										20
東 市	1	1				3			565	428				24,209
平 城	2	1			1		1	7						2,150
辰 市	6	4		1	1	4	4	8	54	53	52	1	4	8,225
明 治	1				1									
帯 解	1	1				1	1	4	20					3,532
精 華	3			3										18,720
伏 見	2	2				2	2	2						6
富 雄 南														
富 雄 北	1	1				1	1	1						
田 原														
興 東	2		1		1	1			5	4	14			82
柳 生														
あやめ池	2	1		1		1	1	2						1,897
鶴 舞														
鳥 見	1	1				3	4	11						9,460
登 美ヶ丘	3	3				4	14	38	52	22			2	3,243
六 条	1	1				1	1	3						20
青 和	4	3			1	6	7	22	271	18	2	1	3	54,610
右 京														
東登美ヶ丘	1	1				1			16					
二 名														
西大寺北	2	2				2	2	3	2	1			1	122
富雄第三														
平 城 西	1	1				1	1	3						1
大安寺西	5	1		1	3	1			1					247
三 碓	4	2			2	9	7	23	367	11				28,018
神 功														
朱 雀														
済 美 南														
鼓 阪 北														
伏 見 南														
佐 保 台														
佐 保 川	1			1										33
左 京	1	1				1	1	3		1				62
月ヶ瀬	2	1			1	11	3	4	719					946
並 松	1	1				1			97					1,083
都 祁														
吐 山	1				1									10
六 郷	3			2	1									254

50 気象別火災状況

(1) 風速別

(平成28年中)

風速 (m/s) 火災種別	計	0.0 以上 1.0 未満	1.0 以上 2.0 未満	2.0 以上 3.0 未満	3.0 以上 4.0 未満	4.0 以上 5.0 未満	5.0 以上 6.0 未満	6.0 以上
計	73	6	23	12	12	9	5	6
建 物	42	4	16	7	6	5	3	1
林 野	1	0	0	0	0	1	0	0
車 両	10	1	4	1	2	0	0	2
そ の 他	20	1	3	4	4	3	2	3

(2) 湿度別

(平成28年中)

湿度 (%) 火災種別	計	40 未満	40 以上 50 未満	50 以上 60 未満	60 以上 70 未満	70 以上 80 未満	80 以上 90 未満	90 以上
計	73	14	7	19	7	14	7	5
建 物	42	3	5	10	7	9	6	2
林 野	1	1	0	0	0	0	0	0
車 両	10	2	0	3	0	3	1	1
そ の 他	20	8	2	6	0	2	0	2

51 覚知方法別火災状況

(平成28年中)

覚知方法別 火災種別	計	火災報知 専用電話	加入電話	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	その他
計	73	47	2	7	2	13	2
建 物	42	27	2	2	0	11	0
林 野	1	1	0	0	0	0	0
車 両	10	3	0	4	0	1	2
そ の 他	20	16	0	1	2	1	0

52 曜日別火災状況

(平成28年中)

曜日別 火災種別	計	日	月	火	水	木	金	土
計	73	13	9	5	11	11	13	11
建 物	42	8	6	3	8	6	7	4
林 野	1	0	0	0	0	0	1	0
車 両	10	3	2	0	1	0	1	3
そ の 他	20	2	1	2	2	5	4	4

53 覚知時間別火災状況

(平成28年中)

火災種別 覚知時間別	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計	73	42	1	10	20
0 時～1 時	0	0	0	0	0
1 時～2 時	0	0	0	0	0
2 時～3 時	2	2	0	0	0
3 時～4 時	2	1	0	1	0
4 時～5 時	0	0	0	0	0
5 時～6 時	1	1	0	0	0
6 時～7 時	2	1	0	1	0
7 時～8 時	1	1	0	0	0
8 時～9 時	4	3	0	1	0
9 時～10 時	2	1	0	0	1
10 時～11 時	4	4	0	0	0
11 時～12 時	3	0	0	1	2
12 時～13 時	2	2	0	0	0
13 時～14 時	4	3	0	0	1
14 時～15 時	6	3	1	0	2
15 時～16 時	4	1	0	0	3
16 時～17 時	5	2	0	0	3
17 時～18 時	10	3	0	3	4
18 時～19 時	5	4	0	0	1
19 時～20 時	5	2	0	1	2
20 時～21 時	5	3	0	1	1
21 時～22 時	1	1	0	0	0
22 時～23 時	3	2	0	1	0
23 時～24 時	2	2	0	0	0

備考 0 時～1 時は 0 時を含め 1 時は含まないものとし、以下同様とします。



「予防業務事例発表会」

54 月別火災状況

(平成28年中)

区分 月別	出火件数					焼損件数					り災世帯数				災 人 員	死傷者		焼損面積			火災別損害額(千円)				
	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物床	建物表	林野	計	建物	林野	車両	その他
1月	5	4	0	1	0	3	0	0	2	1	2	0	0	2	8	1	0	4	0	0	385	385	0	20	0
2月	8	4	0	1	3	4	0	0	2	2	4	0	0	4	12	0	0	22	2	0	644	395	0	1,871	338
3月	12	6	1	1	4	8	1	0	3	4	10	2	0	8	24	1	1	18	2	14	12,056	12,022	0	33	1
4月	5	2	0	1	2	2	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	7	0	176	42	0	134	0
5月	8	5	0	1	2	10	1	0	7	2	7	1	0	6	26	0	0	236	5	2	21,716	21,669	0	47	0
6月	5	4	0	0	1	4	0	0	2	2	14	1	0	13	33	0	1	42	22	0	2,859	2,859	0	0	0
7月	6	3	0	1	2	6	1	0	4	1	7	1	0	6	19	1	4	238	17	0	70,461	54,614	0	15,757	90
8月	11	6	0	1	4	22	12	0	3	7	6	2	0	4	10	0	1	1,513	440	0	32,982	32,861	0	35	86
9月	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150	0	0	0	150
10月	4	2	0	2	0	2	0	0	1	1	5	1	0	4	9	0	2	52	52	52	9,652	6,669	0	2,983	0
11月	5	4	0	1	0	3	0	0	0	3	2	0	0	2	4	0	2	0	1	0	801	681	0	120	0
12月	2	2	0	0	0	2	0	0	1	1	2	0	0	2	11	0	0	0	1	0	248	248	0	0	0
計	73	42	1	10	20	66	15	0	26	25	60	8	0	52	157	3	11	2,185	549	68	161,370	133,455	0	20,980	885
昨年計	72	46	2	6	18	60	10	3	17	30	43	6	2	35	98	3	7	1,247	67	1	144,961	135,535	0	4,985	4,478
比較△減	1	△4	△1	4	2	6	5	△3	9	△5	17	2	△2	17	59	0	4	938	482	67	16,409	3,900	0	16,082	△3,583

55 用途別・原因別火災状況

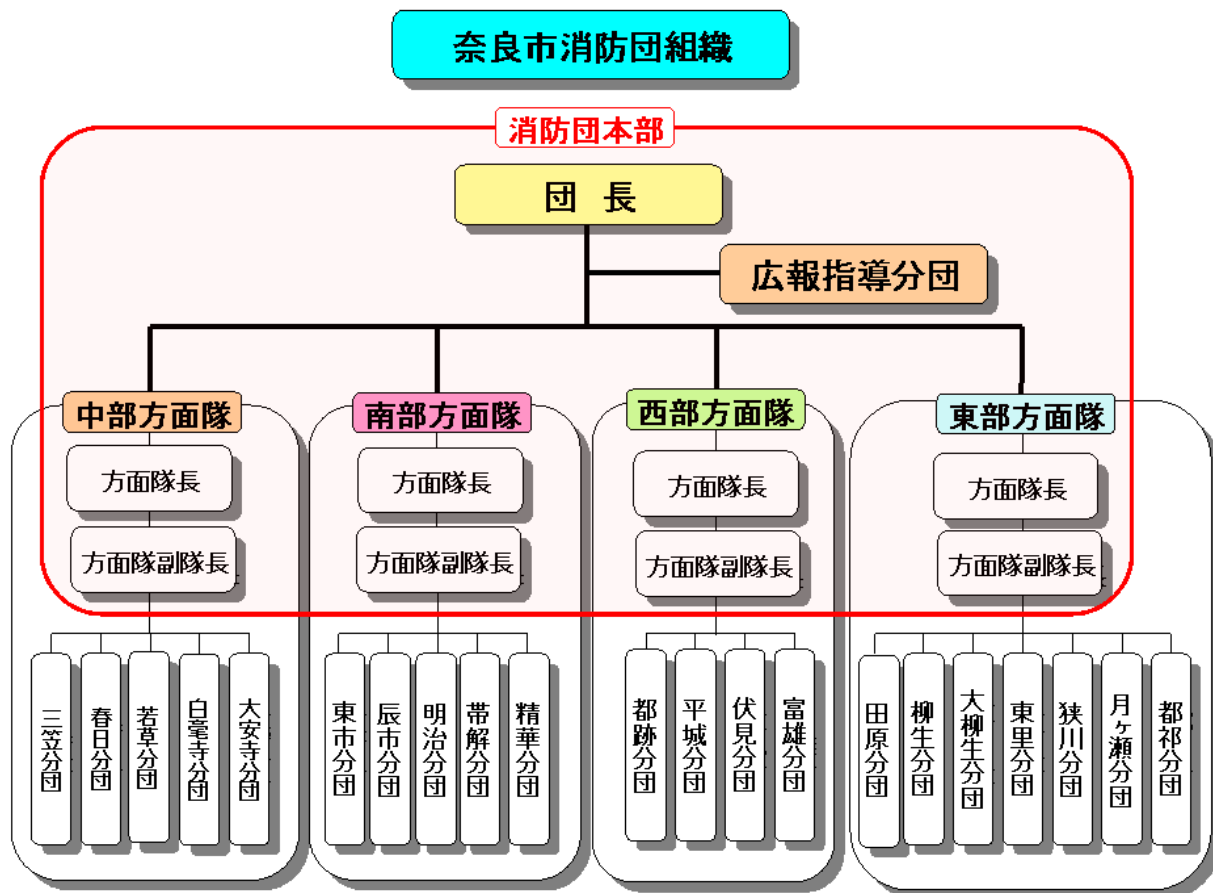
(平成28年中)

火災 種別	原因別 用途別	合	た	こ	か	風	焼	ス	こ	ボ	煙	排	電	電	電	内	配	火	マ	た	溶	灯	煙	取	火	放	放	そ	不
		計	ば	ん	ま	呂	炉	ト	た	イ	突	気	気	気	灯・電	燃	線	あ	ン	き	接	火	突	入	火	火	火	の	明
合	計	73	7	8	0	0	0	2	2	0	0	2	3	2	0	0	2	1	2	0	0	1	1	0	4	1	1	12	22
建	小 計	42	3	8	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	6	14
	専 用 住 宅	22	1	4	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	10
	併 用 住 宅	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
	共 同 住 宅	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	劇 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公 会 堂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	キ ャ バ レ ー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	遊 戯 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	料 理 店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飲 食 店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	物 品 販 売 店 舗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旅 館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社 会 福 祉 施 設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	幼 稚 園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	図 書 館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特 殊 浴 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公 衆 浴 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	停 車 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	神 社 ・ 寺 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	工 場	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ス タ ジ オ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	駐 車 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	航 空 機 格 納 庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	倉 庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 務 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	複 合 用 途 特 定	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	複 合 用 途 非 特 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 下 街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	準 地 下 街	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	文 化 財	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3
林	野	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
車	両	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
そ	の 他	20	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	4	5

消 防 団 関 係

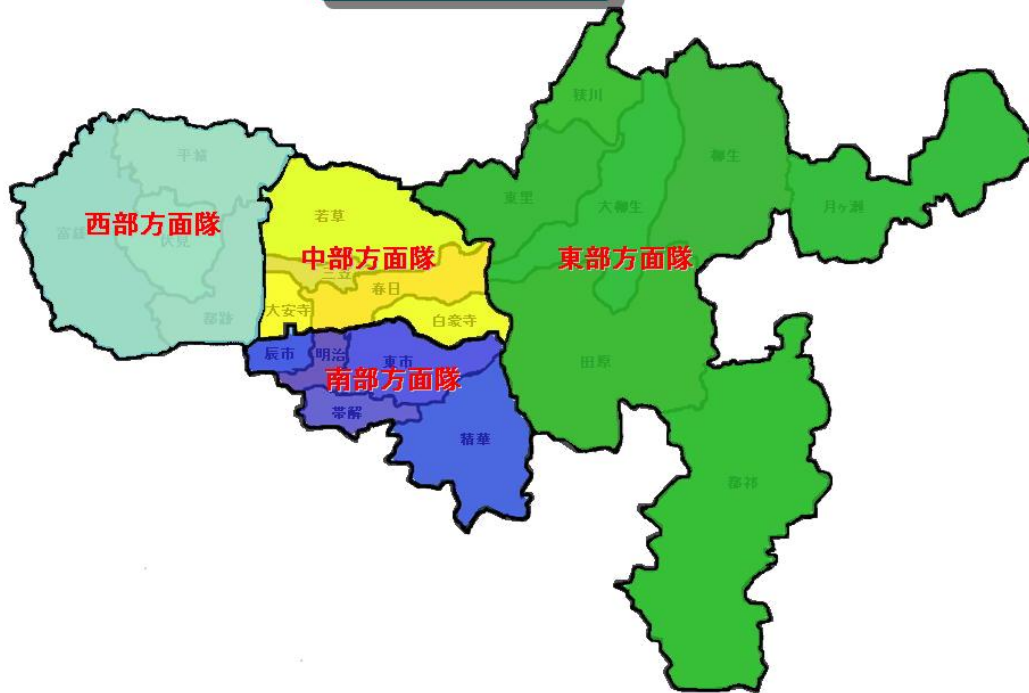


「消防団辞令交付式」

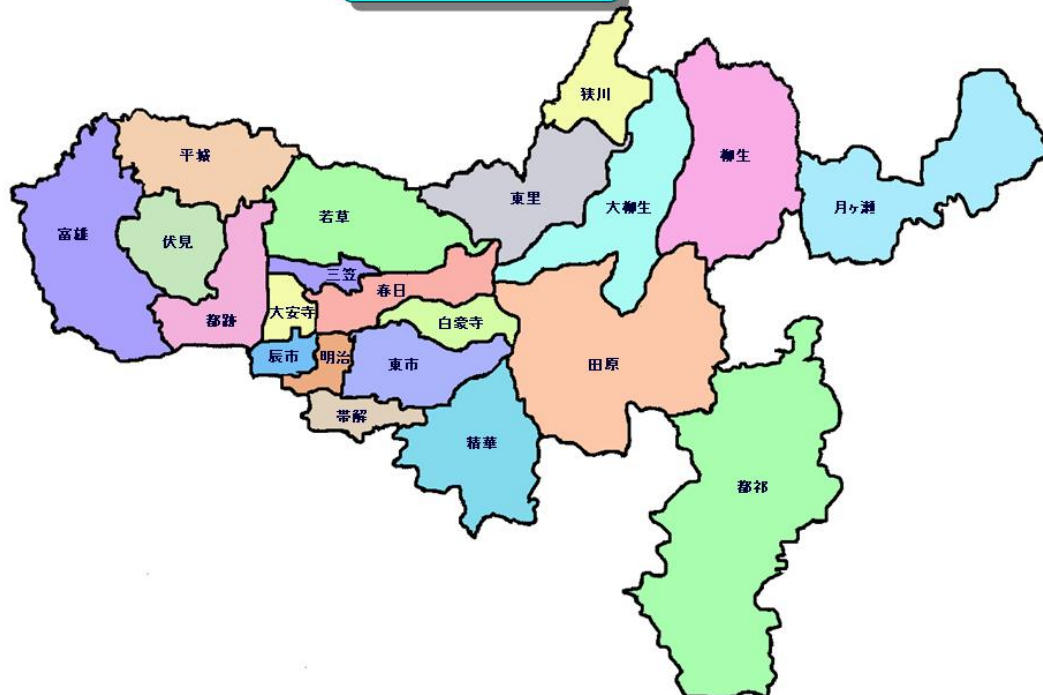


「奈良市消防出初式放水演習」

方面隊別管轄図



分団別管轄図



57 消防団員の階級別定員数

消 防 団 員 の 配 置 編 成

(単位 人)

区 分	団長	方面 隊長	方面隊 副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
消防団本部	1	4	8						13
	広報指導分団			1	1	2	2	34	40
中 部 方 面 隊	三 笠 分 団			1	1	2	3	13	20
	春 日 分 団			1	1	2	3	13	20
	若 草 分 団			1	1	2	3	20	27
	白 毫 寺 分 団			1	1		1	7	10
	大 安 寺 分 団			1	1	2	3	18	25
南 部 方 面 隊	東 市 分 団			1	1	2	3	23	30
	辰 市 分 団			1	1	2	3	23	30
	明 治 分 団			1	1	2	3	23	30
	帯 解 分 団			1	1	2	3	23	30
	精 華 分 団			1	1	2	3	33	40
西 部 方 面 隊	都 跡 分 団			1	1	3	5	20	30
	平 城 分 団			1	1	2	3	23	30
	伏 見 分 団			1	1	2	3	23	30
	富 雄 分 団			1	2	5	6	46	60
東 部 方 面 隊	田 原 分 団			1	2	5	5	88	101
	柳 生 分 団			1	2	6	6	66	81
	大 柳 生 分 団			1	2	5	5	54	67
	東 里 分 団			1	1	2	2	36	42
	狹 川 分 団			1	1	2	2	31	37
	月ヶ瀬分団			1	2	5	5	56	69
	都 祁 分 団			1	3	11	11	112	138
計	1	4	8	22	29	68	83	785	1000

58 消防団員の新任状況

(平成29年4月1日現在)

階 級	新 任 団員数	新 任 団 員 数 の う ち								新任団員 数のうち 41 歳以上 の再入団 員数
		21 歳未満	21 歳以上	26 歳以上	31 歳以上	36 歳以上	41 歳以上	46 歳以上	51 歳以上	
			25 歳以下	30 歳以下	35 歳以下	40 歳以下	45 歳以下	50 歳以下		
団 員	63	1	6	14	11	12	8	4	7	19
班 長										
部 長										
副分団長										
分 団 長										
副 団 長										
団 長										
合 計	63	1	6	14	11	12	8	4	7	19

59 消防団員の退職状況

(平成29年3月31日現在)

階 級	退職消防 団 員 数	退 職 消 防 団 員 数 の う ち						
		在 職 年 数						
		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団 員	30	12	7	7	2	2		
班 長	5			2	3			
部 長	16		2	4	6	4		
副分団長	3			1	2			
分 団 長	6				1	2	2	1
副 団 長								
団 長								
合 計	60	12	9	14	14	8	2	1

退 職 事 由								
自己都合	定年など	傷 病			死 亡			整理統合
		公 務	そ の 他		公 務	そ の 他		
60	—	—			—			—

60 在職年数別消防団員数

(平成29年4月1日現在)

	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
合 計	977	263	279	234	123	58	11	9

61 消防団員の職業状況

(平成29年4月1日現在)

職 業 構 成																				
農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	水 道 業	電 気・ガ ス熱 供給・ 業	運 輸 通 信 業	卸 売・ 小 売 業	飲 食 店 業	金 融 業	保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	公務(他に分類されな いもの)				分 類 不 能 の 産 業	そ の 他
															国家公務員	地方公務員	員に準ずる職員	特殊法人等公務員		
52	3		1	132	165	46	66	106	23	12	181	1	59	31	4	86				



「車両救出訓練」

62 消防団員の表彰状況

(平成28年度中)

表彰別 \ 階級別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
消防庁長官表彰								
奈良市長表彰				1	4	10	20	35
県消防協会長表彰				2	8	4	1	15
県知事表彰			1	1	3	4	1	10
奈良市功労者表彰			1	2	7	2		12
奈良市有功者表彰			5					5
日本消防協会精績章								
日本消防協会勤続章								
日本消防協会功績章								
消防団長表彰						3	31	34
合計			7	6	22	23	53	111



「救急フェア」

63 消防団員の出動状況

(平成28年度中)

計 (人員)	出 動 別				
	水火災出動	警戒出動	訓練出動	機械器具 点検出動	その他 出 動
	551	99	1631	2748	5072

64 消防団機械器具等配備状況

(平成29年4月1日現在)

区 分 分 団 別		計	防 災 活動車	救 助 資器材 搭載型 車 両	消 防 ポンプ 自動車	小 型 動 力 ポンプ	積載車	機 械 器 具		
								簡 易 デ ジ タ ル 無 線 機	背 負 式 消 火 水 の う	布水槽
計		479	1	1	1	111	96	209	177	92
消 防 団 本 部		3	1	1		1		13		
中 部 方 面 隊	三 笠	4				2	1	6		1
	春 日	6				4	2	7		
	若 草	3				1	1	6		1
	白 毫 寺	3				1	1	4		1
	大 安 寺	6				2	2	6		2
南 部 方 面 隊	東 市	20				9	9	10		2
	辰 市	9				4	2	6		3
	明 治	14				6	6	5		2
	帯 解	19				7	7	7		5
	精 華	21				4	4	6	9	4
西 部 方 面 隊	都 跡	3				1	1	6		1
	平 城	14				3	3	8	5	3
	伏 見	3				1	1	6		1
	富 雄	12				4	4	12		4
東 部 方 面 隊	田 原	74			1	15	13	16	29	16
	柳 生	48				9	6	15	24	9
	大 柳 生	45				7	6	15	25	7
	東 里	47				9	6	14	23	9
	狭 川	30				3	3	10	21	3
	月 ケ 瀬	37				7	7	13	16	7
	都 祁	58				11	11	18	25	11

65 消防団員の報酬、費用弁償

階 級	職 名	報酬年額（円）
団 長	団 長	350,000
副 団 長	方 面 隊 長	270,000
分 団 長	方面隊副隊長	160,000
	分 団 長	145,000
副分団長	副 分 団 長	88,000
部 長	部 長	65,000
班 長	班 長	55,000
団 員	団 員	50,000

出 動 種 別	1 回あたりの費用弁償額（円）
水 火 災	4,000
警 戒	3,000
訓 練	2,500
機械器具点検	2,000
そ の 他	2,000

※ 1 回の出動時間が引き続き 4 時間を超えるときは、4 時間に達するごとに 1 回とする



「奈良市消防出初式」

表紙写真提供：おスギスイーツカフェ
写真：中井 和之

裏表紙イラスト：中谷 有香さん

中谷 有香（なかたに ゆか）さんプロフィール

奈良市在住。紙芝居作家。

奈良を中心に創作紙芝居や奈良市の昔話を人々に伝える活動をしている。

「**住**宅用火災**警報器**」の設置は消防法の改正により義務化されています。

～ 住警器！ 設置のつぎは 維持・管理 ～



リニア新駅を
りにまね

奈良市八条五丁目404-1

奈良市消防局 総務課

TEL 0742-35-1199

FAX 0742-33-8436

E-mail shoubou-soumu@city.nara.lg.jp